Kansai University Alumni Association News

關大

第529号

平成17年（2005年）9月15日発行
奇数月15日発行・昭和30年8月6日第三種郵便物認可

関西大学校友会
〒564-8680　吹田市山手町3-3-35　関西大学会館
電話 06（6368）1121 代　　FAX 06（6380）8476
URL　http://www.kandai-koyukai.com/
Eメール　koyukai@jm.kansai-u.ac.jp



10月16日（日）にBIGホール100で校友総会
野村明雄大阪商工会議所会頭が記念講演

特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）初の採択
本年度スタートの教員養成GPにも選定受ける

アカウンティング・スクール来春開校

平成17年度全国組織代表者会議開く
83団体166人が出席　5分科会で活発な討議

120th Kansai University
母校関西大学は平成18年（2006年）に創立120周年を迎えます。

平成17年8月1日、リーガロイヤルホテルで開かれた関西大学サッカー日本一祝勝会

關大
第五二九号　平成十七年九月十五日発行（奇数月十五日発行）
昭和三十年八月六日第三種郵便物認可

発行人　校友会長　上原洋允
発行所　関西大学校友会
〒五六四・八六八〇　吹田市山手町三丁目三番三十五号　電話〇六（六三六八）一一二一（代）　振替口座　〇〇九三〇・二五五九四

定価一〇〇円（送料別）



快適なマンションライフを提案する日本エスリード。

日本エスリードは「'04年近畿圏マンション供給ランキング」で、大阪市内・府下、近畿圏単独事業において第一位など、近畿圏トップのマンションデベロッパーとして業界を牽引しています。創業以来完成在庫がゼロという驚異の業績は、理念である「住む人の立場にたった住まいづくり」が実践され続けていることを示しています。そして、良質なマンションをリーズナブルな価格で提供することで、大きく社会に貢献しています。その原動力は「その先」へ挑戦し続ける企業姿勢にあります。
日本エスリード。ここには、ダイナミックなプロジェクトを通じ、次の時代を動かそうとする熱い情熱とパワーが満ちています。

国土交通大臣免許(3)第5489号
(社)不動産協会会員　東京証券取引所 1部上場　大阪証券取引所 1部上場
日本エスリード株式会社
代表取締役社長　荒牧杉夫（昭54学1経）
日本エスリード株式会社のホームページ　インターネットでエスリードシリーズのマンション発売情報を提供しています。
http://www.eslead.co.jp/
携帯電話からもご覧になれます。
iモード http://www.eslead.co.jp/i/　ボーダフォン http://www.eslead.co.jp/vo/
au http://www.eslead.co.jp/au/
〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3-2400（大阪駅前第3ビル24F・25F）総合受付24FTEL.06(6345)1880(代) FAX.06(6345)1770

Printed in Japan 2005　印刷／東洋紙業高速印刷株式会社
古紙配合率100% 再生紙を使用しています。　PRINTED WITH SOY INK 植物性大豆油インキ使用。

関大 第529号

目次

10月16日（日）にBIGホール100で校友総会 ……8
野村明雄大阪商工会議所会頭が記念講演

サッカー大学日本一・総理大臣杯で初優勝 ……2

平成17年度全国組織代表者会議開く ……9
83団体166人が出席　5分科会で活発な討議

特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）初の採択 …4
本年度スタートの教員養成GPにも選定受ける

アカウンティング・スクールの開校に向けて ……5

アドミッション・オフィス方式による入学試験（AO入試）概要 …6

大学関係 ……13
科学技術振興会天神祭を満喫
北近畿で移動法律相談
エクステンション・リードセンターの案内

創立120周年記念事業資金寄付者芳名 ……14

オース!ごきげんさん㊃ ……18
ユーモアコンサルタントは今日も行く!〈中〉

北から南から（各地支部だより） ……19

校友トピックス・校友短信・訃報 ……30

新刊紹介 ……32

お詫び　創刊50周年記念連載特集『私は大学に○○を期待する』は諸般の事情により今月号は休載します。

平成17年度校友総会

とき　平成17年10月16日（日）　正午受付・午後1時開会
ところ　総会・記念講演―第2学舎4号館「BIGホール100」
　　懇親会―100周年記念会館
日程　第1部総会（13時～14時）
　　開会の辞・学歌斉唱・物故校友への黙祷・来賓紹介・会長挨拶・感謝状贈呈・来賓挨拶・会務報告・議事
　　「任期満了による代議員の改選」
　　第2部記念講演（14時～15時）
　　テーマ　「関西大学に期待すること」
　　講　師　野村　明雄氏（大阪商工会議所会頭・㈱取締役会長・㈻関西大学理事）
　　閉会の辞
　　第3部懇親会（15時45分～16時45分）
　　開宴の辞・乾杯・懇親（アトラクション）・逍遙歌合唱・万歳三唱・閉宴の辞
参加　校友なら誰でも自由に（会費無料）

葦の雫

わが国日本には季節の移ろいの興趣がある。夏が一日一日と彼方へ去り、今年の夏も終ろうとしている▼朝夕は快適な気温になり、凌ぎやすく、何とはなしに初秋の気配を感知する時、『古今和歌集』巻第四の巻頭歌が脳裏をかすめる。「一六九・秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞおどろかれぬる」。藤原敏行の「秋立つ日よめる」と題したあまりにも有名な歌がある▼辺りの景物にはまだはっきりと秋色が見えないけれど、風の音に秋の訪れを感知するという、聴覚を鋭く働かせ季節の微妙な推移を捉えて作歌したものである。この時季になると、私は毎年この歌を噛み締めるのである▼季節は刻々と推移し待望の盛秋へと向って進んでいる。秋の象徴というべき七種を詠んだ歌が『萬葉集』にある。「一五三七・秋の野に咲きたる花を指折りかき数ふれば七種の花」「一五三八・萩の花尾花葛花なでしこが花をみなへしまた藤袴朝顔が花」（「朝顔が花」とは現在の桔梗に相当するという説が強い）。山上憶良が五七七・五七七の音律を利かせ秋の七種の花を詠み込んだ歌である▼このように既に奈良時代の昔人が、秋の七種の花を愛で、心寄せをしていたのである▼この時代からずっと今に生きる人々に至るまで、秋の七種の花に魅力を感じ愛着を抱いてきたのである。移ろいやってくるこの秋も、萬葉集のこの歌を心に据え、秋の興趣を味わいたい。

展覧会をするなら大阪ミナミの中心地
道頓堀でアートシーンに出逢いませんか

道頓堀御堂筋沿い
ギャラリー御堂筋
〒542-0071 大阪市中央区道頓堀2-2-2
TEL 06-6211-7787
地下鉄なんば駅㉓番出口北すぐ

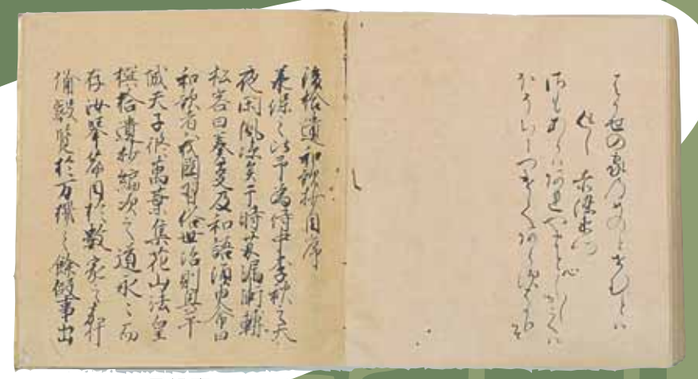
道頓堀筋 松竹座前
ギャラリー香
〒542-0071 大阪市中央区道頓堀1-10-7
TEL 06-6212-7750
地下鉄なんば駅⑭番出口北すぐ

ジャズが流れるオシャレなくつろぎカフェ
café Bon
〈営業時間〉am11:30―pm7:00／L.O. pm6:30
ギャラリー香ビル5F（松竹座前） TEL06-6212-7760
関大校友全品100円オフ
（有効期限：平成17年12月27日）

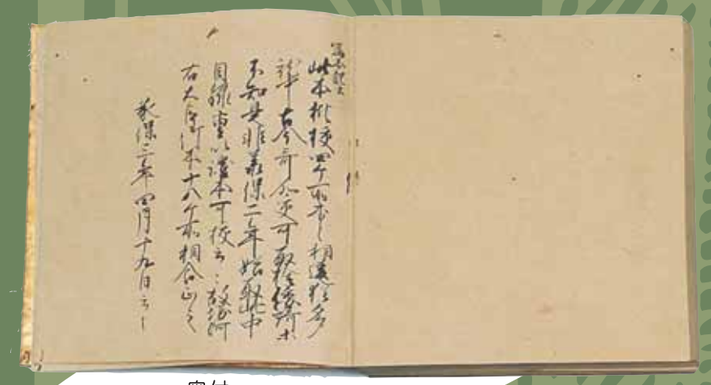
シリーズ「関西大学図書館の特別コレクション」〈2〉



後拾遺和歌集



目録序



奥付

後撰和歌集（承保本）

日野家本　八代集

勅撰和歌集は、天皇の綸旨または上皇・法皇の院宣下命に基づいて、その時代の秀歌が編集、奏覧されたものであり、日本文学の至純たる和歌の精粋がそこに綴じられたものである。その勅撰和歌集の内、延喜5(905)年の古今和歌集から元久2(1205)年の新古今和歌集までを八代集と呼ぶ。

関西大学図書館の所蔵する『日野家本　八代集』は、その八代集を江戸初期の公家日野光慶(1591～1630)が書写し、外題を内大臣中院通村(1587～1653)がしたためたものであり、旧蔵は小津桂窓の西荘文庫から、丸山季夫、阪正臣等の手を経てきたという伝来も由緒あるものである。

本八代集の内、特に後撰和歌集は承保3(1076)年の奥書を有しており、「承保本後撰集」として、学界から高い評価を得ている。また、後拾遺和歌集は目録序を備えた希少な伝本として貴重である。

今年は古今和歌集成立1100年、新古今和歌集成立800年の年である。関西大学図書館では11月から12月にかけて、「八代集の世界」と題して図書館秋季特別展及び図書館電子展示を同時開催する。この機会に時代を経るごとに深みと輝きを増す古典籍の世界に触れてみてはいかがだろうか。

○関西大学図書館秋季特別展
「八代集の世界」
会場:総合図書館1階展示室
会期:11月14日(月)～12月17日(土)
時間:午前10時～閉館1時間前まで

○記念講演会
講師　田中　登　(図書館長)
日時:11月29日(火)13:00～14:30
会場:総合図書館3階図書館ホール

第29回総理大臣杯で初優勝



初優勝を飾り笑顔で記念撮影

全国制覇は38年ぶりの快挙

報知新聞　編集局運動部　小谷　竜一

歴史の扉を勢いよく開け放った。決勝戦初進出の関大が、3対2で早大を撃破。学生サッカー界の頂点を決める、総理大臣杯全日本大学トーナメントで念願の初優勝だ。「最高。苦しい展開だったけど最後まで攻めることができた」亀ヶ渕幹主将が、観客席に向かって声を張り上げた。黄金色に輝くトロフィーには、歓喜に満ちたイレブンの笑顔が映る。6月の関西学生選手権に続く、母校の後輩たちの快挙。最高の瞬間に再び立ち会うことが出来て、私の心も大きな喜びに震えた。

黄金期の到来を予感させる得点シーンだった。前半4分、右サイドでパスを受けたDF佐藤祐起が、ドリブルで駆け上がりゴール前に鋭いクロス。「いいボールが来そうな予感がした」FW阪本晃司が、177センチの長身を活かしてヘディングシュートを放った。鮮やかな先制ゴール。1年生コンビの息のあったプレーが、チームを勢いに乗せた。



佐藤、阪本に加えて左サイドDFの大屋翼も1年生ながらレギュラーの座を確保。OBでJリーグ・鳥栖フューチャーズ出身の島岡健太コーチは、こう評する。「阪本は得点力、佐藤はスピードが持ち味。スケールの大きい大屋は、ドリブルもパスもできる。両足でボールを蹴ることが出来る器用さも持っている」この三本の矢が、チームの屋台骨を支える存在になることは、間違いなさそうだ。

上級生も自分の役割を果たしたことを忘れてはいけない。3年生のFW桜田真平は、5得点を挙げて大会の得点王になった。特にU―20日本代表FW平山相太を擁する筑波大との準決勝（7月8日）では、ハットトリックを達成する大活躍。「ポストプレーヤーとして1対1の状況では負けたくないし、自分でも得点を取れる選手を目指している」と高い志を持っている。

悔しさを糧にチームがまとまったことも大きい。関西学生選手権で7年ぶり3度目の優勝を飾った直後の6月11日。ライバル関学大との総合関関戦で0対1の完封負けを喫した。「選手権での優勝がぽやけてしまったけど、自分たちの足元を見つめ直すことが出来た」と島岡コーチは振り返る。

体育会サッカー部は、7月10日に長居スタジアムで行われた第29回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント決勝戦で、早稲田大学を3―2で下し、念願の初優勝を飾った。全国制覇は昭和42年の全日本大学選手権（インカレ）を制して以来、38年ぶりの快挙。

総理大臣杯には10回の出場を数えるが、これまで決勝進出がなかった関大は、今大会一回戦で新潟大を1―0、二回戦で亜細亜大を3―2で下し、続く準決勝ではU―20日本代表FW平山を擁する筑波大に5―1と圧勝して決勝に乗った。決勝戦でも前半を2―0でリード。後半同点とされたが、攻める気持ちで勝った（亀ヶ渕幹主将）関大は、同26分、MF安藤淳の左コーナーキックがオウンゴールとなり決勝点をあげた。

（写真はすべて報知新聞社提供）

サッカー大学日本一



1967年に全日本大学選手権を制して以来、チーム史上2度目の全国制覇。年末の全日本大学選手権と天皇杯全日本選手権への出場権を獲得だ。追われる立場として厳しい戦いが待っている。しかし、真価を発揮し始めた関大イレブンは、きっと常勝街道を突き進んでくれるに違いない。

（平8学社マ）

「優勝」の重み

サッカー部部長　武智　英裕



お蔭様で、日本一の座に登らせていただきました。ありがとうございました。

私は、この優勝を重く受けとめるとともに、心底、誇りに思っております。決勝戦での勝利もさることながら、今日に成るまでを教えてくれた先輩たち、そして「関大魂」を引き継ぎ、それを積み重ねてきた現役部員たちの、直向きな努力と頑張りを、改めて評価したいと思います。

そして、この優勝には多くの人々の力の結集がありました。ピッチには立てなかった多くの部員たち、サポート・応援してくれている家族・友人たち、OBの皆様、部員一人一人の今日在るまでに育てていただいた多くの指導者の皆様、そして現役指導に当っている監督・コーチなど、大きな陰の力があってのことです。

私は、サッカー部をお預かりして三十六年余ですから、全国優勝は初めてのことです。皆んなで喜び合い、多くの人達に心から感謝いたしたいと思います。

戦いを終えた今、優勝の余韻はもうない。秋季リーグ、インカレに向け、他大学からの「打倒関大！」は必至ですが、もとより、われわれには時をおかず、再び日本一へ向け、一からの再挑戦は始まっている。

日本一を目指すということは、当然日本一の練習を覚悟してのこと。しかし、「日本一の練習」は並大抵のことではない。だが、やるしかない。部員たちは「練習はウソをつかない」ということを知っているから、そのために懸命に練習に打ち込み、日常の生活習慣を一層大切にする。

サッカー部員であり、関大の学生であるという誇りとプライドをかけ、秋の正念場に挑む部員たちを、じっくりと見守っていきたい。

（文学部教授）

サッカー日本一祝勝会

関係者五百四十余人が喜び分かち合う

体育会サッカー部の第29回総理大臣杯優勝を祝う「関西大学サッカー日本一祝勝会」が、八月一日午後六時から中之島のリーガロイヤルホテルで開催され、大学・校友会・教育後援会・地元自治体・サッカー部・体育OB会など関係者五百四十余人が集い、優勝を祝福するとともに勝利の喜びを分かち合った。

決勝戦ゴールシーンの上映が終ると、大きな拍手の中をサッカー部員が入場、舞台上に勢揃いし、柴北勝利サッカー部OB会長が開会の挨拶。応援団第83代団長・金信裕君のリードで学歌斉唱の後、森本靖一郎理事長と河田悌一学長がそれぞれ「大学が全ての面で〈強い関西大学〉を標榜するとき、サッカー部が全学あげて喜び合える快挙を成し遂げてくれた。これが関大スポーツのフロントランナーとして、伝統を有する体育会各部への力強いエールとなることを確信する」と祝福の言葉を贈った。

小坂圭一教育後援会長、上原洋允校友会長、小坂道一体育OB会長などからサッカー部に優秀賞として金一封を贈呈。また池内啓三常務理事からはこの日のために特注した記念品が贈呈された。古川好男サッカー部OB会名誉会長から創立百二十周年募金が森本理事長に贈られた後、来賓と祝勝会実行委員会世話人らにより「祝サッカー全国制覇」のくす玉が割られると会場はさらに大きな拍手に包まれた。

上原校友会長の発声で乾杯、祝宴に移り、祝福に駆けつけたガンバ大阪の前田雅文選手やトリノ五輪を目指すアイススケートの高橋大輔・織田信成両選手が紹介された。再びレギュラー・監督・コーチらが舞台に勢揃いし、武智英裕部長が一人一人を紹介すると、会場からは「頑張れよ！」の声援がとんだ。

応援団による応援アトラクションを楽しみ、小坂体育OB会長の閉会挨拶、逍遙歌の合唱で閉宴した。



優秀賞を贈呈する上原校友会長

「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」に初の採択

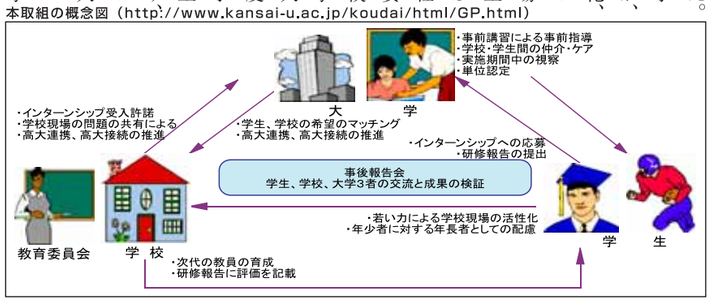
「人間性とキャリア形成を促す学校Internship」

学長補佐・高大連携運営委員長　品川　哲彦

昨今の大学改革のなかで社会的な注目を集めた文部科学省の企画の一つに、平成十四年度から始まった「21世紀COEプログラム　世界的研究教育拠点の形成のための重点的支援」があり、また一つに平成十五年度から始まった「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」がある。COEに採択されることは先端的な研究を進めながら次代の研究者を育成している大学として認められることであり、特色GPに採択されることは教育面で他にはない斬新な工夫をこらしている大学として認められることである。そこで、日本中の大学がこの両方に、できればその一方にでも採択されるように鎬を削っている。遺憾ながら、本学はこれまでCOEには採択されておらず、平成十六年度から始まった現代GPには一件採択されたものの、特色GPは昨年まで不採択が続いた。最近は、高校や受験産業も進学指導の際に大学のCOE、GP採択数を参照しており、すでに採択実績をもつ同志社、立命館、関学、近大等の競合する大学との間で、本学は水をあけられていたといわざるをえない。その特色GPに、今年度、初めて採択されたというれしいお知らせである。

採択された取組は「人間性とキャリア形成を促す学校Internship　小中高大連携が支える実践型学外教育の大規模展開」である。通常、インターンシップというと、企業や行政における就業体験を指す。教職志望者にも学校現場を知る機会を提供したい。これが学校インターンシップの当初の目的だった。平成十五年度に文学部が開始、三十八校に八十七人の学生を派遣した。初年度にすでに事前の予想を超える規模となったが、その後も、教員の高齢化、生徒一人一人へのケアの向上に苦慮する学校現場からの期待が高く、学生の側でも全学部にわたる教員志望者の広がり、社会に役立ちたいという要求があって、取組の規模は飛躍的に拡大し、文学部の事業から全学の高大連携事業に移行。今年度は二百九十三の高校・小中学校・幼稚園から学生受け入れの申し出があり百二十八校に約三百人の学生を派遣するという大規模な展開をみるに至っている。学生は学習、学校行事、部活動、図書館業務、ケア・介護などの補助に携わる。その効果を三点にまとめれば、まず、教職採用者数の激増（平成十五年度は四十四人、一六年度は百六人）がある。そしてまた当初の予想を超える効果として、学生の人間的成長が挙げられる。学生は、自分より年下の、つまり自分の助けを必要とする者に接して年長者としての責任を自覚し、少しばかりおとなびて大学に帰ってくる。さらには、学校現場で大学生と生徒がふれあうことで、少子化と地域コミュニティの崩壊から現在失われがちな若い世代同士のつながりの回復にも通じる。審査会による評価のなかにも、この取組が人間性形成と世代のつながりに資する効果が、本学の手厚い取組態勢（近隣十三自治体の教育委員会との連携協力協定、大学による学生の面接・選考、事前事後の指導の充実）とともに特記されている。

本取組の概念図（http://www.kansai-u.ac.jp/koudai/html/GP.html）



最後に私事を記すのをお許しいただければ、研究出張のために訪れたドイツのホテルでの朝、申請書類を書く夢で目覚めた記憶が今も生々しい。採択される可能性の高い申請と自負していたが、不採択に終われば大学執行部の一員としての職を辞するつもりだった。とはいえ、本取組は特色GPの本学にとって最初の採択にすぎない。今後も採択のニュースが連綿として続くことを期待してやまない。

文科省が今年スタートの教員養成GPにも採択

関西大学は、本年度、文部科学省の「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」に採択されたのに続いて、同省が本年度からスタートする新規事業の「大学・大学院における教員養成推進プログラム（教員養成GP）」にも採択された。

教員養成GPは、文部科学省が大学・大学院修士課程を中心に、資質の高い教員を養成するための教育内容・方法の開発・充実等を行う特色ある優れた教育プロジェクトについて重点支援するもので、今回は全国の大学・短大等から百一件の申請があり、三十四件が採択された。年間二千万円を限度に二年間の継続支援を受ける。

採択された本学のプログラムは、外国語教育学研究科の〈学びのネットワーキングと英語教員養成Ⅰ現職教員・大学院生・地域の学校を巻き込んだ「連環型」教員養成プログラムの展開Ⅰ〉で、外国語教育学研究科を結節点（ハブ）として、現職教員・大学院生・地域の学校が相互に学び、補完しあうネットワークを構築し、これを通して資質が高く、現代のニーズにあった英語教員を養成するというもの。

アカウンティング・スクール（会計専門職大学院）の開校に向けて



関西大学大学院会計研究科
科長予定者　柴　健次

はじめに

関西大学は平成十七年六月に文部科学省に対して会計専門職大学院（会計研究科）の設置申請を行った。開校は十八年四月の予定である。通称、アカウンティング・スクールと呼ばれる新大学院についてはすでに十七年市四月に十校が開校しているが、十八年から十九年にかけて本学を筆頭に十校程度の開校が予定されている。

本学は新大学院を入学定員七十名、収容定員百四十名の規模とし、開講場所を千里山キャンパス、昼間開講としてスタートする。修了単位は五四単位であり、既設の研究科よりは単位数が多めに設定されている。そして、このアカウンティング・スクールを修了すると「会計修士（専門職）」の学位が得られる。この学位の英文名称は、MBA in accountancy である。関西大学では初のMBAである。

本学が新大学院を設置する意義は、教育の理念である「学の実化」を具体的な専門領域で実現すること、十八年度から始まる新公認会計士試験制度においても本学はその地位にふさわしい大量の合格者を出すこと、そして商学部・商学研究科や他学部・他研究科と協力して会計教育の拠点としての地位を確立することにある。本学はこれまでも多数の公認会計士や税理士を輩出してきたが、会計制度や試験制度の変更を機に、一段の飛躍を企図している。

こうした取り組みについて本誌をお借りして校友の皆様にお伝えし、絶大なるご支援を賜りたい。

アカウンティング・スクールとは

アカウンティング・スクールとは会計の専門家を養成するための専門職大学院である。会計専門職大学院が必要となった理由はいくつか挙げられるが、教育の観点からは、教え・学ぶべき内容が増加し、高度化したことから学部教育だけでは対応できなくなったことによる。また、社会の観点からは、国際的競争の中で勝ち残れる会計士を養成することや、倫理観が高く時代の変化に対応できる会計士を養成することを大学に求める声が高まってきたことによる。そして、我が国の公認会計士の水準を世界水準まで高めることを意識して試験制度が変更されることから、新試験制度への大学らしい対応も求められている。

そこで本学は新試験制度への対応と社会的要請への対応を同時に充たす為にカリキュラムに工夫を施すこととなった。

まず、カリキュラムの特徴としては、①理論と実務に習熟した公認会計士の養成、②得意分野を持つ公認会計士の養成、そして③学生指向の進路指導・学習指導に力点を置いていることが挙げられる。より具体的には、①は新試験制度に合格する為に必要な基礎力を身につけさせるため、基礎から応用への積み上げ式教育を実施する、②については財務、IT、法律、経営、行政の五重点領域を設定して、いずれかの領域に強いという特徴ある会計士に育てる、そして、③そのために必要となる進路指導や学習指導が十分行えるようにBASとPASと称するゼミを設ける。詳細はまたの機会に譲るが、我々は「関大式超会計人養成プログラム」と称する特色あるカリキュラムを用意した。

アカウンティング・スクールの魅力

まず、アカウンティング・スクールの修了は公認会計士試験の受験資格になっていないが、修了者には公認会計士試験の短答式試験の科目免除がある（四科目中の三科目、一〇〇問中の八〇問が免除される）。

つぎに、アカウンティング・スクールでは学部卒業レベルの会計知識を前提として、より高度の教育が受けられる。そこでは学部や既設の研究科には設けられていなかった実務家による事例研究と学者による理論研究が豊富に用意されている。これは専門職大学院だからこそ実現できることである。

さらに、志を同じくする学友と机を並べて勉強が出来る。本学ではアカウンティング・スクール専用の院生自習室と図書閲覧室を設け、これらを二十四時間利用できる。勉強に疲れたときは、キャンパス内の水や木々の緑でリラックスできる。そして、何よりも重要なのは、教員との距離が近い点にある。初年度も二年度も、学生一人一人の特徴を引き出す為に少人数のゼミ（BASとPAS）を設けるし、院生自習室と教員研究室の物理的にも精神的にも距離は実に短い。

アカウンティング・スクールへの入学

本学のアカウンティング・スクールは目下のところ設置申請中なので、今すぐ入学試験を行うことはできないが、本年十二月から年明けにかけて試験実施を予定している。詳細については本紙次号で紹介予定である。

今の予定では、定員七十名を一般入試五十名と推薦入試二十名に分けて募集する。推薦入試は関西大学の学部生を対象としているため、校友ご自身ないしお知り合いについては一般入試に応募していただくことになる。その一般入試は学力重視型入試二十名と素養重視型入試三十名に分かれる。どの試験にしても結局のところ公認会計士になるという強い信念と一定の基礎知識を有する者を選抜するところに主眼が置かれている。

入試をはじめとしてアカウンティング・スクールの詳細については、スクールのホームページ（http://www.kansai-u.ac.jp/as/greeting/index.html）で随時紹介していくのでご覧いただきたい。

なお、ホームページから質問や資料請求が出来るのでこれも利用されたい。

（商学部教授）

受験生の持つ多面的な能力、個性や意欲を積極的に評価します。

★AO入試とは

大学教育を受けるにふさわしい基礎学力があることを受験資格として、書類審査や面接等によって選抜する自薦型の公募入試です。学科試験だけでは見出しにくい受験生の多面的な能力、意欲や個性を積極的に評価します。

将来あなたが目指しているもの、そのために関西大学でどうしても学びたいこと、勉強の意欲をアピールできる活動や実績を見せてください。強い意志、大きな志をもった方の出願を望んでいます

★募集人員

・法学部（デイタイムコースのみ）・・約20人
・文学部・・・・・・・・・・・・・約40人
・経済学部（デイタイム、フレックスコース）
・・・・・・・・・・・・・・・・約20人
・商学部（デイタイム、フレックスコース）
・・・・・・・・・・・・・・・・約20人
・社会学部・・・・・・・・・・・約20人
・総合情報学部・・・・・・・・・約10人
・工学部・・・・・・・・・・・・約30人

★選考方法

書類審査（第1次）と面接（第2次）で個性と意欲、能力を評価します。ただし、法学部と経済学部では、他の学部と違い、第2次選考（面接）実施日に「課題エッセイ」を作成することになります。法学部の「課題エッセイ」は400字程度、経済学部の「課題エッセイ」は800字程度のものです。

★出願資格

関西大学における志望学部での勉学を強く希望し入学を志す者。

・法・文・経済・工学部

卒業生・社会人とも出願可能

・商・社会・総合情報学部

2004年4月1日から2006年3月31日までの間に高等学校もしくは中等教育学校を卒業もしくは卒業見込みの者。（商学部は2006年4月1日現在満23歳未満の者まで可）

★学部が定める基準

法学部

「自由エッセイ」の提出が必須。
2000～2500字程度

文学部

いずれかの枠を選択

1「専修枠」どの専修で学びたいか明確である者。次の①②③のうち1つ以上満たしている者。
①学術・文化・芸術活動等に優れていること
②高度な資格や能力を有すること
③希望専修での勉学を志望するに至った様々な経験を有すること

2「総合枠」専修にとらわれず総合的な勉学を希望している者。
・「課題レポート」の提出が必須。

経済学部

・評定平均値が3.5以上の者
・「自由エッセイ」の提出が2000字程度

商学部

・評定平均値が3.5以上の者

次の①②③④のうちいずれかの要件を満たしている者。
①起業に関心のある者。（企画書提出）
②福祉ボランティア活動または環境問題への取組みなど、ボランティア活動で顕著な実績をもつ者。
③高度な資格を持つ者。
④学術・文化および芸術活動で、優れた実績をあげた者。

社会学部

・評定平均値が3.8以上の者
・学術・文化・芸術等の活動分野において実績があり、その成果を社会学部での勉強と結びつけて自己アピールできる者。
・「専攻別課題レポート」の提出が必須

総合情報学部

・評定平均値が3.5以上の者

次の①②のうち1つ以上満たしている者で、その実績を入学後にどのように活かせるかを自己アピールできる者。
①高度な資格や能力を有し高い評価を得ている者。
②学術・文化・芸術・スポーツ活動等の様々な分野において広く高い評価を得ている者。

工学部

次の①②のうち1つ以上満たしている者で、自らが誇りをもって第三者にアピールできる者。
①学術・文化・芸術活動等の様々な分野において活躍している者。
②高度な資格や技能を有し、社会的に高い評価を得ている者。

★出願・選考日程

9月27日（火）～10月3日（月）　出願期間
10月27日（木）　第1次選考合格者発表
10月28日（金）～11月4日（金）　第1次選考合格者出願期間
11月5日（土）～11月6日（日）　第2次選考
・11月5・6日実施
法学部
・11月5日実施
経済・社会・工学・総合情報学部
・11月6日実施
文・商学部
11月10日（木）　第2次選考合格者発表

出願資格、出願書類、選考方法は学部によって別途基準を設けていますので、詳細はAO入試要項でご確認ください。

★問い合わせ先

関西大学入試センター
アドミッション・オフィス

★合格者からのメッセージ



文学部
酒井　扇治朗

人間をさまざまな角度から研究し、将来は人情喜劇の劇団を作れたら。

祖父が喜劇役者の故藤山寛美、叔母が藤山直美という環境で育ったため、母と楽屋を訪ねたりして影響を受け、小学校から芸能活動を始めました。初舞台は6歳の時。東京の歌舞伎座で、大好きな五代目中村勘九郎さん（現十八代目中村勘三郎さん）が演じる舞台に子役として出演しました。それ以降、舞台に立ちたい一心で、3歳から習っていた日本舞踊に加え、長唄などの稽古に真剣に取り組みました。喜劇の舞台役者になりたいと思ったのは、高校時代、祖父の13回忌の舞台に役者として出演した時。毎日が緊張の連続でしたが、喜劇の難しさ、お客さんに観てもらう面白さを肌で感じました。

大学に進学しようと思ったのは、文学部にある豊富な芸能関係の文献を読み、さまざまな分野の先生の講義を聞き、舞台で演じるために必要な人間観察力や、人の気持ちを読み取る能力を身につけたいと思ったからです。卒業後は尊敬する祖父のような役者をめざし、将来は人情喜劇の劇団を作れたらいいなと思っています。



総合情報学部
濱田　理美

小さい時からパソコンで家業の手伝い。IT資格を持ち、プレゼン能力が自慢。

家が商売をしていたので、小学生の頃からパソコンで帳簿の入力や給与計算を手伝っていました。そのうち本格的にパソコンを習いたくなり、高校では「情報ネットワーク」を専攻。卒業後は専門学校に行くつもりで何校か見学したのですが、何かしっくりきませんでした。そんな時、関西大学出身の先生が総合情報学部に連れて行ってくれたのです。設備が立派だし、教授の話も聞かせていただき、ここで学びたいと思いました。帰る際の、眼下に広がる夜景も印象的でした。

AO入試では、経済産業省の基本情報技術者の資格を取得したこと、生徒商業研究発表会で大阪大会と近畿大会を勝ち抜いて全国大会に出場したことなどをアピールしました。またアジアを中心に世界の高校生や大学生が集う「ワールドユースミーティング」に参加し、みんなの緊張をほぐすために片言の英語とジェスチャーでゲームをサポートしたことを話しました。

高校のプレゼン授業で鍛えられたおかげで、面接でも緊張することはありませんでした。

登録申込書
新規登録受付中
関大校友だったらメールアドレスは@Kandai だよネ!!
1アカウント
月額200円です。
登録例
□□□□□@kandai.ne.jp
お好きなアカウント名をご指定ください。（半角英数字30文字）
●詳しいお問い合わせは
関西大学生活協同組合　総務部　TEL:06-6368-7527　E-mail:info@kandai.ne.jp
※プロバイダ（接続）サービスは含まれておりません。
「@kandai.ne.jp」のメールアドレスを利用できます。

平成17年度校友総会
10月16日（日）に「BIGホール一〇〇」で
野村明雄大阪商工会議所会頭が講演

平成十七年度の校友総会は、十月十六日の日曜日午後一時から、昨年と同じ千里山キャンパス・第二学舎四号館「BIGホール一〇〇」と百周年記念会館で開催される。

今年も「卒業年次・学部の枠を超えて、校友なら誰でも自由に参加できる」という総会構想に立って、総会・記念講演・懇親会の三部構成で開催され、会費は無料。

なお、駐車場はないので電車で来学のこと（阪急電車・千里線「関大前」下車）



BIGホール100で行われた昨年度の総会

「任期満了による代議員の改選」を付議

校友総会は、正午受付で午後一時の開会。第一部総会と第二部記念講演の会場はBIGホール一〇〇で、懇親会の会場は百周年記念会館（当日日程は1ページ参照）。特に本年度の総会では議事として「任期満了による代議員の改選」が付議されるため、代議員重要な総会となるため、代議員はじめ多数の校友の参加が望まれる。

講演テーマは「関西大学に期待すること」

また、第二部記念講演では、大阪商工会議所会頭・大阪ガス株式会社取締役会長・学校法人関西大学理事の野村明雄氏に「関西大学に期待すること」のテーマで講演いただくことになっている。

野村氏は、「少子化に伴う〈全入時代〉の到来、学生獲得に向けた大学間競争の激化など、大学を巡る環境が激変している中で、人材の輩出や新産業の創出への期待が高まっており、そのための大学改革が強く求められている。関西大学では、既に〈強い関西大学〉を目指して改革が進められているが、その上で欠かすことのできないのが〈ステークホルダーへの責任〉、〈事業化、ビジネス化〉という視点である。そして、この改革のスピードを加速させる決め手となるのが、全国でも有数の広がりと厚みを持った、関大ならではの素晴らしい〈ネットワーク〉である。様々な分野において、このネットワークをフルに活用し、〈選ばれる関大〉となることを期待している」と、講演要旨を述べており、母校の発展を願う校友にとっては、校友として何をすべきかの示唆を与えてくれる有意義な講演となるものと期待される。

学生のクラブ活動発表の場として企画

なお、第三部懇親会では、アトラクションとして応援団、漢舞の他、今年はアトラクションを学生課外活動団体の発表の場として、学生生活課を通じ音楽系諸団体に声をかけ、二～三のクラブの出演を企画している。



野村　明雄氏のプロフィール

昭和11年 2月 8日生

学　歴	昭和33年	3月	京都大学法学部卒業
職　歴	昭和33年	4月	大阪ガス株式会社入社
	昭和63年	6月	同社 取締役
	平成10年	6月	同社 代表取締役社長
	平成15年	6月	同社 代表取締役会長
主な団体・公職	平成12年	7月	大阪府公安委員会 委員
	平成14年	6月	社団法人日本ガス協会 副会長
	平成16年	3月	大阪商工会議所 会頭
	平成16年	3月	日本商工会議所 副会頭

（平成12年10月～現在　学校法人関西大学理事）

平成17年度全国組織代表者会議　83団体166人が出席

「活性化に向けて　パートⅢ」テーマに5分科会で活発な討議



平成十七年度全国組織代表者会議は、七月九日午後一時半から千里山キャンパス・百周年記念会館で開催され、全国から八十三団体百六十六人の組織リーダーが出席。「活性化に向けて　パートⅢ」をテーマに、五分科会に分かれて討議。事例報告、質疑応答、意見交換などが熱心に行われた。

古川組織担当副会長の開会挨拶の後、四月二十五日のJR福知山線脱線事故で亡くなられた方の冥福を祈って黙祷。学歌斉唱に続いて上原会長は「各組織は会員の親睦、異業種間の交流と活用、若手の育成とともに地域における母校の宣伝なども担っており、校友会活動の支えである。総会に出席させていただくと、その活性化のため本日お集まりのリーダーの皆さんのご苦労がよく分かる。分科会で熱心な討議をいただきたい」と挨拶した。

来賓挨拶で、森本理事長は「皆さんの熱いエールを受けて、母校は強い関西大学に向って着実に力強く前進している。五月十二日の理事会で関西大学の経営理念・基本方針が決定された。『「知」の世紀をリードし、新しい「公共」を創造する力漲る二十一世紀型総合学園』をスローガンに、法人及び各設置学校が一体となって強い関西大学の構築に向けて前進しようというものである。教学においても色々取り組んでいただいているが、その効果が的確な成果となって現れてきており、嬉しく頼もしい」と、文部科学省から選定を受けた各種プロジェクトなどをあげ、併せて百二十周年記念事業募金への協力を要請した。

また、加勢田副学長は「工学部の三分割、法・経済・商学部の再編成など、厳しい環境の中、関西大学が社会の変化に対応していくため、二十年・三十年先を考えると、今どういうことをしておく必要があるかを検討・実施している。同時に、大学としては四年間で学生をいかに成長させて卒業させるかという責任もある。これまでの研究で、一・二年生の間に勉学に興味を持たせないと伸びないことがわかった。抜本的な教養教育の改革案を作成し、学内調整を進める段階にある。また、スポーツをする学生については語学を練習時間以外にするカリキュラムを組むなど、総体として強い関西大学の構築に努力している」と教学の取り組みを説明した。

以上で第一部を終了。

引き続いて参加者は、①大阪市内支部、②大阪府下支部、③他府県支部、④職域会、⑤同期会・ゼミOB会・関係校友会・各種団体の五分科会に分かれて、「活性化に向けて　パートⅢ」をテーマに約一時間半に亘って討議を重ねた。再度全員が集合して、各座長から分科会報告（別稿参照）が行われ、第二部を終了した。

第三部懇親会は、宮崎一也組織部長の「話し足りなかったこと、存分に話し合ってほしい」との挨拶の後、児玉監事の発声で乾杯し開宴。参加者は約一時間、分科会の雰囲気そのままに、あちこちで活発な意見交換を繰り広げた。

全国組織代表者会議　分科会報告

大阪市内二十四区の支部長会開催決める

第一分科会（大阪市内）

野村　典子



この分科会は大阪市内、生野、城東、住吉、鶴見、西成、中央東、東淀川、福島、港、淀川、平野の各支部より十一団体十九人が参加。

まず、中央東支部より、総会案内は四百五十人登録者全員に送付。役員会は十七～十八人のうち一割強が平成卒者で構成され、年四回開催される。この内若い人は幹事補佐として実務をこなして頑張ってくれている。ただ女性の参加が少ないので、夫婦同伴出席もすすめているが、なかなか定着しない。

次に鶴見支部では、総会案内を百二十人余に出すが、この内約二十五人が参加。もとは城東支部より別れてできたという経緯と、若い人十一人に幹事委嘱状を送付し、この内八人が快諾してくれた事の報告もあった。

続いて、西成支部では、一月の年賀会、五月の総会、他にボーリング、支部対抗のゴルフ会など毎年積極的に会合を重ねているが、やはり動員をかける事の難しさの報告があった。毎回二十五人前後の小さなサークルのようであるが、とても親密である。また、その中で役員は必ず二年毎に交替する為、皆いつかは役員経験をする事になる。

また、港支部では、同区内の小学校毎の校区十に支部を分け、それぞれに五人の役員を任命。これだけでも五十人の動員に成功した事例の報告があり、地縁、知縁の大切さを実感した。名簿は過去三回程発行してきたが、これからは個人情報開示がなかなか難しくなりそうだとも。

次の城東支部からは、大阪全二十四区の支部長会を開きたい

旨の提案があり、この組織代表者会議をきっかけに「二十四区会」を立ち上げようということになった。現在、支部の無い区も参集しやすいのではとの意見も出た。第一回目は、十月か十一月頃を目指したいとのこと。

なお、本部に対しては「今の関大」のビデオの貸し出し、総会等の動員の成功事例の紹介と指導、代議員会との交流などももっと深めてほしい、福島支部からも、支部の総会への講師（大学側）の派遣要請などが出た。

また、若い人たちを大切にするとともに八十歳以上の校友は会費を無料にし、感謝状を進呈する、という支部もあった。

東淀川支部では、五十歳代に絞って動員をかけると返信率が高い。但し新卒者からは反応がなかったと、報告があった。淀川支部からは「おもろい会」「もう一回来たい会」を合言葉に、仕事のＰＲも兼ねて二十五～三十人が定着している「異業種交流会」を続けている。

さらに、どの支部でも通信費の削減のためにも積極的にメールを利用しようとの提案も出たが、世代によって使う、使わない、の差があるため、メールで全て事足りるにはもう少し時間もかかりそうだ。機関紙『関大』に支部総会案内を同封してもらうとか、関大のホームページとのリンクも大いに利用するなどしながら、どこの支部も役員の若返り、会そのものの内容の充実、女性会員の増強など、同じような悩みを抱えつつ地道に工夫を重ねているとの印象だった。組織部として、もっとバックアップできる事はないのかということも考えさせられた。

近隣支部との連携で

多彩な行事実施

第二分科会（大阪府下）

座長　横山　享史

第二分科会は、大阪府下十七支部二十七人が出席して開かれた。

まず大阪府下といっても北から南まで範囲が広く、地域により何か特別な総会参加者を増やすための工夫はあるのか？との問いかけに…。全役員による案内書の手配り、各自治会単位に置いている幹事による手配りと、新卒者には

支部長が一軒一軒回り、話しかけをしている。しかし、いずれにしても郵送料の節約ということが根底にあり、役員の努力の程が窺がえる。今年度から支部総会案内に際して本部から発送費の援助がある旨話すが、充分理解されていないようである。

いざ総会開催となると、若手の出席がない、女性校友の出席が少ない、先輩ばかりで出席しても楽しくないという若手の話等々…。それをなんとかしようとの考えからか、参加パーティ券を前売りする支部もあるやに聞くが、支部総会、懇親会の本来の主旨に反し誰が参加しているかわからないのでは…。総会は人数集めだけが目的ではないのでは…。中身を充実させて初参加者がいる場合には役員の声かけが大切だし、あまり遊び感覚になってもいけない。

総会に参加してもあまりメリットがないという若手がいるとのことであるが、これだけの異業種交流の場はほかにないと思われる上に、同窓という気安さからもっと先輩に話しかけたらいいとの意見もある。現役の時、仕事の忙しい年代こそもっと校



のではないか？

一方、総会だけでは年々参加者が減少しているとのことであり、他にいろいろな活動をされているようで、ゴルフ、ボーリング大会、歩こう会、カラオケ、みかん狩り等々。それも、支部単独で開催するのは大変で参加者も限られてくるとの悩みもある。

そこで近隣支部との交流でそれぞれの支部の特色を活かして、ぶどう狩り兼史跡めぐりをしたり、みかん狩り、ボーリング大会等々を実施している地域もある。また、初めての試みとして近隣七支部による新年互礼会を実施してみると、六十余人の参加者があったとのこと。

結局は、参加者が少なければもっと近隣支部との連携を保ち、単独では出来ない行事を行うことも考えてはと思う。また、こうして府下地域支部との話し合いの中で広域的な交流も考えられるのではないか…。

家族参加や年代別の会で活性化

第三分科会（他府県）

座長　井口　俊博

結論から先に述べれば、地域支部は総会の出席者の多少にかかわらず、年間を通して如何に支部が運営されているかどうかにかかっているということです。

アンケートをもとにした第三分科会だけの資料に五分間目を通していただいて会が始まった。都合上支部名、発言者名は割愛した。



・欠席者へのフォローで、はがきを出したが郵送料の負担が大きく一回で終わった。他支部を参考にするため、自分の方からお願いして幾つかの支部総会に出席させてもらった。

・校友ばかりでなく、就職のコネなどを作るために現役の学生にも参加してもらい、早いうちから校友の認識を持っていただく（出席を促す支部があった）

・案内状と参加者の比率には固執していない。総会の席次では来賓、先輩、幹事を周りに配し、若い方を真ん中に持っていき多いに盛り上がった（他支部でも一度やってみたいという意見があった）。

・若い女性に準備をしてもらう。また、子供連れで土曜日の午後や花火大会に出席してもらう。

・総会以外に年代別の会、平成卒の会、性別による会を催している。

・若い校友は学歌も逍遙歌も歌えないらしく、二～三回支部活動をしてもらえると歌えるようになった（クラブに入ってない方が多く歌う機会が少ない）

・役員はリーダーシップで引っ張って行くことが大切。

・年会費納入に対し重要な発言があった。総会案内、新年賀詞交換会など案内に自動振替用紙を入れ、各人に郵便局（費用二五円）、銀行（同百五円）で振り込んでいただく。一回すれば次年度から勝手に引き落とされるので納入が安定する。

・各支部ほとんどがゴルフコンペを開催されているということに対し、支部開催のゴルフコンペ参加者はおおむね支部総会に参加している。

・総会案内をあらかじめ誰それが出席しますというメールを送り、その後に案内状を送ると若い人の参加が増える。ただ、メールを初めに携帯電話なのかを尋ねておかないと夜中に繋ってしまい失敗する。

・ウォーキング会など家族参加により組織が活性化する。

・総会案内を出しても返事がない。夏に家族大会、海水浴などの懇親会を催しても案内の費用がない。

・返信のない方には、役員で手分けして電話したり直接訪問している。

・地域の名士や会計士などの講演。次年度からは『関大』に総会案内状を同封してもらえるのはありがたいので取り組みたい（発送費の削減）という支部もあった。また、助成金がいただけるのもありがたい。

・女性集いの会を作っている。昼に行い、だんだん増えてきている。

・スポーツ推薦入学ですばらしい選手を確保し、有名選手をそろえる。そしてその方に総会出席をしていただく（村山さんが来たときには参加者が驚くほど増えた）。

そのほか貴重な意見をいただいたが紙面の都合上全部記載できないが各支部とも冒頭に書いた年間を通しての支部活動を推し進めているようである。

若手・入会員の減少が悩み

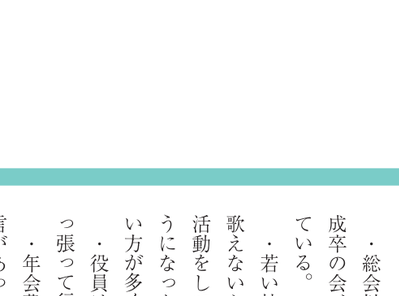
第四分科会（職域会）

林　紀美代

第四分科会の職域会では、みおつくし葦の葉会（大阪市役所）、枚方市役所秀麗会、西宮市役所秀麗会、尼崎市役所秀麗会、尼崎市役所秀麗会、自動車関大会、司法書士関大会、公認会計士関大会、関西大学会計人会、大阪家事調停協会関大会、きんでん関大会の十団体十八人の参加を得て、各会の現状を話していただきました。

みおつくし葦の葉会の会員は、大阪市役所の係長以上で八百人。総会には二百人程度参加、年会費は役職により金額設定されている。枚方市役所秀麗会は、会員七十四人で、会費は年間一万二千円で徴収幹事が集金。採用が少ないこともあり、会員が減少しており、懇親会も新年会だけとなっている。

西宮市役所秀麗会は、会員九十人で会費年間一万円。総会の参加者は五〇％程度。役員は職場毎の持ち回りで任期二年。入所して役職になる年齢になる頃に入会してくる傾向。尼崎市役所秀麗会は、会員百四十人、会費六千円。新会員は採用が少ないため少ない。総会は八十人ほど参加。連絡はメールを利用し、出欠の確認はしていない。会長は役職のトップの人がなり、任期は退職まで。幹事のなり手が無く、帰属意識が薄いことが悩み。



自動車関大会は、自動車業界の会であり、一社一人～三人の幹事をだしてもらい、年三回の幹事会と総会を実施。総会時にチャリーティーバザールをし、収益金は寄付している。司法書士会関大会は、会員は大阪府下の司法書士が自動入会となり、三百八十人。会費は二千円。新入会員歓迎会、インターンシップ制度の実施。総会出席者は二十人程度。会の帰属意識が無い。

公認会計士関大会は、合格者に対し大学と共催で合格祝いを実施。総会は必要に応じて開催。会費は徴収せず、五年に一回寄付を募る。若い会員が少なく、役員の構成を検討し活性化につなげたい。関西大学会計人会は、税理士の任意加入制で、会員は二百二十九人、入会金二千円、年会費三千六百円。総会は七十～百人参加。研修会を開催。

大阪家事調停協会関大会は、会長に若い世代になってもらった。名簿作成、会員資格を大阪だけでなく、神戸、奈良にも拡大し新会員増大を図る。総会は三ヶ月前に知らせ、二十人以上参加。きんでん関大会は、入社すれば自動入会。親睦会が目的。現社長が関大出身で話をする機会がある。

全般的に会員が減少傾向で、活動が縮小されてきていること、幹事のなり手がないという悩みが共通していました。

最後に、時間がおしてしまい、各会の状況報告のみにとどまり、意見交換する時間が取れなくて申し訳ありませんでした。また、紙面の都合上、本稿に掲載しきれなかったことをご容赦ください。

理想に向かって地道に努力

第五分科会（各種団体等）

畑中　公太郎

第五分科会は、同期会・ゼミＯＢ会・関係校友会・各種団体の代表が出席した。

どの組織も高齢化が目立ち、若い人の参加が少ないことが悩みで、若い人が集まりやすい会へ工夫を凝らしているようだった。

横のつながりを利用して参加を呼びかけた結果、昨年は例年より出席率がよかった（鉄川謝交会）・総会のたびに友人が友人を連れてくる（女子秀麗会）・昨年は親睦に力を入れた（天六

同友会）など組織の若返りに努力を傾け、成果を上げている団体も見受けられた。

それでも全体の流れとして、どの団体も〝若者離れ〟を防ぐことは困難というのが実情のようであった。

さて、組織運営に欠かせない会費の徴収であるが、卒業時に自動徴収（第一高等学校同窓会）、年会費は三千円で、五年間前払いなら一万円で五千円割引（天六同友会）、年会費は総会時に徴収（鉄川謝交会）など、各組織は独自性を発揮して取り組み、運営資金確保に苦心の跡がうかがえた。

行事としては、新年宴会や夏には花火大会（二九千里会）、毎週土曜日に結婚相談所開催、見合いパーティ、年に一～二回研修会、ちなみに今年は愛知万博見学（女子秀麗会）、スプリングフェスティバル参加やゴルフコンペ（応援団ＯＢ長柄会）、五年に一度の演奏会（コールテクニカＯＢ会）と多彩に活動を展開している様子が目立った。



組織の目標としては、会員数を三百人近くにまで伸ばしたい、老後を楽しく明るく過ごしたい（二九千里会）、〝スポーツ関大〟復活へ大きく伸びたい（体育ＯＢ会）、会員の年齢は八十歳～百二歳と高齢だが会員が存続する限り活動を続けたい（二商同窓会）など、理想に向かって地道に歩んでいる印象を受けた。

このほか、退職、新任教員の歓送迎会や文化講演会などに参加を呼びかけ、年齢間に段差ができないようにする（第一高等学校同窓会）などの取り組みもみられた。

分科会の結論としては若い人が参加しやすい催しを模索し、組織の活性化を図ってゆくということに集約されると考えられる。

最後に、限られた時間の中で活発な質疑や提案、意見表明などがあり、紙幅の都合上、本稿に掲載しきれなかったことをご容赦下さい。

第2回全国募金推進委員長会議開く



校友会の第二回全国募金推進委員長会議が、七月九日午前十一時半から千里山キャンパス・百周年記念会館で開かれ、各組織の代表と本部役員ら七十四団体百五十五人が出席、母校創立百二十周年記念事業募金への組織としての取り組みについて意見交換を行った。

古川好男副本部長（組織担当副会長）が開会を告げ、上原洋允本部長（会長）が挨拶。上原本部長は「皆さまのご尽力により、募金も五億円近くになった。目標は十億。百二十周年まであと一年あるが今年が正念場だと考えている。何とか達成してスポーツの振興や奨学基金の充実も図っていきたい」と、一層の尽力を訴えた。

続いて、池内啓三常務理事が「三年前に発表した記念事業の施設等は順次竣工しており、奨学基金等も着々と進めている」と、記念事業の進捗状況を説明の後、記念行事については「学術行事・学生関係行事・記念式典関係など各専門委員会で検討を進めており、十一月には最終報告が届くことになっている。また皆さんにお知らせしたい。なお、記念式典は社会的情勢等も考慮して、十八年十一月四日の午後、第二学舎四号館ＢＩＧホール一〇〇で簡素かつ厳粛に挙行する」と説明。募金については「目標額の八二％のところまできているが、校友の申込者は約六千人。百周年の時の一万七千余人に比べて寂しい」と現況を報告の後、「関西大学は百二十周年を改革元年と位置づけ、高槻新キャンパス構想など二十一世紀の関大構築に向けて取り組んでいく。その意味でも百二十周年記念事業は成功裡に完遂させなければならない」と協力をお願いした。

中村良介副本部長（総務担当副会長）が、七月八日現在の校友の募金申込総額四億一六〇〇万円の内訳（校友の大学役員・顧問・評議員七二人＝一億六〇〇〇万円、校友六一四八人＝二億五六〇〇万円）、及び校友会として一億五〇〇〇万円の寄付を決定したことで総額は五億六六〇〇万円となったことなどを説明。また組織としての取り組みにつき、配布資料を基に詳細な説明を行った。

意見交換では、「百周年に比べて応募者が少ないのは寂しいが、大学として百周年以降、校友の心をくすぐるものがあったか。寄付をしてもらうには、母校は頑張っているなという気持ちを起こさせることも大事。地方で公開講演会を開くなどＰＲもしてほしい」との要望や、「役員会でどうして目標額を集めようか検討。サラリーマンが多いので、金額を低く押さえ、広い範囲から協力してもらうことにし、平成十五年の総会から四年計画で取り組んでいる。総会時に奉加帳をまわし一回五千円程度を依頼、別会計で積み立てている。支部の目標額の倍くらいは達成できそうだ」、「ビンゴゲームの券を売るなど、機会ある毎に少しずつ貯めている」などの具体的取り組みも報告された。

天神祭船渡御を満喫
―関西大学科学技術振興会―

関西大学科学技術振興会（寺内俊太郎会長）では、七月二十五日、事業計画に基づき、学問の神様・菅原道真公を祀る大阪天満宮の天神祭の船渡御を楽しんだ。三度目となる今年は、工学部教員と会員企業に加え、来年の百二十周年を記念して奉拝船を企画している校友会から、一軸副会長はじめ事業部役員ら六人が下見を兼ねて参加、歴史と伝統のある「鳳講」「御鳳輦講」の二艘に、合計四十人が夕刻六時前に乗船。

江戸時代から続く船渡御に、眺めるのではなく乗船出来た歓び。どことなく誇らしげな雰囲気の中、弁当片手にビールで乾杯し、出発を待つ。やがて各講社の供奉船などの船団に続き、御神霊を乗せた御鳳輦のあとを鳳講も大川の上流に向け出発。



間もなく、ビルの谷間から打上げ花火が上げられ、夜空に映える美しさに歓声を上げる。また、行き交う船々との間で、「大阪締め」を交わすことにより祭気分は盛り上がって行く。「鳳講」船腹には、「祝　関西大学創立一二〇周年記念事業」の電飾看板を掲げており、行き交う船々からの「関西大学さんへ、打ちまーしょ」の合図に合わせ大阪締めの連打となり、しっかりとＰＲできた。

来年は「関大船」で大勢の校友と盛り上がりたいと等々話しつつ、日本三大祭の一つである天神祭の船渡御を満喫し、高揚した気分のまま家路についた。

（先端科学技術推進機構）

北近畿で三日間の移動法律相談
ＯＢや教授からじっくり指導受ける

関西大学法律相談所（所長千藤洋三法学部教授）は、八月二十六日から二十八日にかけて、昨年の香川県に続き、兵庫県篠山市、京都府福知山市、兵庫県養父市の北近畿地方で市民のための移動法律相談を開催した。

三市で行われた法律相談には、法律相談所顧問である上原洋允校友会会長や今年度で定年を迎える本学法学部の岩崎憲次教授、月岡利男教授、國府剛教授をはじめとする民法及び商法の先生方に参加いただき、学生やＯＢ弁護士ら総勢五十八人で相談に当たり、学生と教員・ＯＢ弁護士がペアを組んで、リーガルクリニックを実践した。

福知山での相談には、佐藤龍雄氏（昭42学一法）ほか福知山近辺在住の校友会中丹支部の先輩方が直接会場へ激励に来て下さり、相談終了後に上原会長や学生を福知山城に案内していただいたりもした。

また、宿舎や相談会場の手配、マスコミへの広報などで地元の校友会の方々にひとかたならぬお世話になり、最終日の懇親会には中丹支部から総勢十四人も参加して現役学生を慰労していただき、深く感謝する次第である。二次会のカラオケまで大いに盛り上がり交流を深めることができた。

数年ぶりに三日間の開催となった本年は、周辺市町村からも相談者がつめかけ、地元の両丹日日新聞に報道され、親族、相続、金銭関係（サラ金、連帯保証、破産）、土地関係、更に、地域特有の問題として、先祖代々から受け継ぐ家柄や土地の法律問題など多種多様の事案に富んでおり、篠山では十七件、福知山では十四件、養父では二十件の相談があった。

今回の移動法律相談は、学生が主体となって相談にあたり、得られた知見を今後の勉強の糧とするという面では、試行錯誤しながらＯＢや顧問の先生方からじっくりと指導を受ける時間をとることができ、充実した法律相談となった。

（関西大学法律相談所）



福知山市での移動法律相談

エクステンション・リードセンター
17年度後期2講座の案内

関西大学おおさか文化セミナー（後期講座）
総合テーマ「大阪と他国―異国」

本学と大阪府立文化情報センター共催で、一般社会人を対象に開催。11月1日～11月29日の毎火曜日（全5回）、時間は午後6時半～午後8時（90分）。第1回「蕪村の来坂、秋成の上洛」、第2回「大阪と江戸と唐話」、第3回「琉球と日本の歴史的都市」、第4回「大阪と長崎：『西遊記』の世界」、第5回「大阪と韓国」。会場は、関西大学天六キャンパス。申込受付は10月7日（火）～。往復はがきに①関西大学おおさか文化セミナー（後期講座）希望②住所（郵便番号）③氏名（フリガナ）④年齢⑤電話番号⑥何を見て知ったかを、返信はがきには受講者の郵便番号、住所、氏名を記入して、関西大学ＥＲＣ「関西大学おおさか文化セミナー（後期講座）」係（〒五六四―八六八〇　吹田市山手町三―三―三五）まで。定員に達し次第締切。受講料五百円を初回に。

関西大学公開講座（高槻市）後期講座
総合テーマ「市民のための情報学（2）」

本学と高槻市立生涯学習センター共催で、一般社会人を対象に開催。10月8日～11月12日の毎土曜日（但し、10月29日は除く）全5回、時間は午後2時～午後3時半（90分）。第1回「インターネットと現代文学―小説『電車男』と歌集『ソシオネットワーク』の対比―」、第2回「コンピュータの画面に〝ゴミ箱〟が現れたのはいつか」、第3回「ＩＴ時代の選挙・政治」、第4回「チェスの世界チャンピオンはなぜコンピュータに負けたのか」、第5回「情報モラルと青少年問題」。会場は、高槻市立生涯学習センター。申込受付は9月10日（土）～26日（月）必着、多数の場合抽選。往復はがきに①関西大学公開講座（高槻市）セミナー希望②住所（郵便番号）氏名（フリガナ）④年齢⑤電話番号を、返信はがきには受講者の郵便番号、住所、氏名を記入して、高槻市立生涯学習センター　関西大学公開講座係（〒五六九―〇〇六七　高槻市桃園町二―一、電話〇七二―六七四―七七〇〇）まで。受講料三百円。

詳細についてのお問い合わせはリードセンター事務室まで。（電話〇六―六三六八―〇七二一（午前10時半から午後8時まで）、ホームページhttp://www.kansai-u.ac.jp/extension/）

関西大学創立百二十周年記念事業資金
寄付申込者ご芳名

関西大学創立百二十周年記念事業募金に対し、前号（第五二八号）掲載以降、八月二十二日までに次の方々からご寄付のお申し込みをいただいています。

ここに、ご芳名を掲げ、深く感謝の意を表します。

なお、八月二十二日現在の募金申込累計額は次のとおりです。

個人8724件・9億3729万4624円
法人401件・14億2734万3000円
団体201件・3億1861万9355円
合計9326件・26億8325万6979円

今後とも、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第16回
平成17年6月21日～平成17年8月22日分お申込分
〈敬称略〉

個人

◆八〇万円
橋本　征治（教職員）
＝追加合計

◆二五万円
田中　憲雄（横浜市）
苗村　七郎（大阪市）

◆二〇万円〇〇〇円
（匿　名）　一名

◆二〇万円
阿部　行利（高松市）
石田　勝亮（東大阪市）
井上　清和（大阪市）
岩崎　健二（山梨県）
大岡泫太朗（岡山県）
大谷　照一（豊中市）
岡本　甚一（福井県）
覚　省吾（教職員）
河上　成人（鹿児島市）
川邉　忠造（堺　市）
北山　晃（京都市）
熊本　禮次（芦屋市）
島津　昭久（大阪市）
白江　貫市（三田市）
杉本英一郎（吹田市）
鈴木　賀子（福井県）

◆一五万円
安積　利治（豊岡市）
池永　勝（尼崎市）
池野友三郎（福岡県）
泉村　健一（愛知県）
井内　雄二（元教職員）
今西　勲（伊丹市）
岩本　光博（吹田市）
上田　茂男（柏原市）
植村田光晴（奈良県）
大上　貫市（三田市）
大西　輝男（芦屋市）
大森　朝光（岡山県）

◆一二万五〇〇〇円
畑下　辰典（大阪市）
＝追加合計

◆一二万〇〇〇円
畑下　辰典（大阪市）
＝追加合計

◆一〇万円〇〇〇円
一輪　浩幸（役員）
＝追加合計

◆一〇万円
上月　景正（東京都）
＝追加合計
土山　勝保（宝塚市）
＝追加合計
古田　均（教職員）
＝追加合計

◆八万円
井上　保（東大阪市）

◆七万円〇〇〇円
川島　達郎（滋賀県）
＝追加合計

◆七万円
岡田　弘行（教職員）
＝追加合計

◆六万円
五藤　勝三（教職員）
＝追加合計
竹瀬　元紀（尼崎市）
山本　富造（芦屋市）
（匿　名）　二名
＝追加合計

◆五万円〇〇〇円
安田　盛挙（教職員）

◆五万円
明神　信夫（教職員）

◆四万円
安田　昭（教職員）

◆三万円
宇田川真治（教職員）
澤田　隆（芦屋市）
徐　幸一（尼崎市）
杉多　弘至（富田林市）
多井中信昭（河内長野市）
鳥居　和久（尼崎市）
中野　豊（大阪市）
萩尾　千里（芦屋市）

◆二万円〇〇〇円
加藤　安宏（河内長野市）
＝追加合計

◆二万円
北島　治（教職員）
堂本　勇（神戸市）
＝追加合計
板東　潔（教職員）
古田　均（教職員）
宮道伊佐美（吹田市）
＝追加合計

◆一万円
（匿　名）　一名

◆一万円〇〇〇円
杉本　孝（大阪府南河内郡）
＝追加合計

◆一万円
（匿　名）　一名

◆一〇万円
橋本　征治（教職員）
＝追加合計
明神　信夫（教職員）

◆五〇万円〇〇〇円
加藤　安宏（河内長野市）
＝追加合計

◆五〇万円
北島　治（教職員）
堂本　勇（神戸市）
＝追加合計
板東　潔（教職員）
古田　均（教職員）
宮道伊佐美（吹田市）
＝追加合計

◆四〇万円
安田　盛挙（教職員）

◆三五万円
宇田川真治（教職員）

◆三〇万円
澤田　隆（芦屋市）
徐　幸一（尼崎市）
杉多　弘至（富田林市）
多井中信昭（河内長野市）
鳥居　和久（尼崎市）
中野　豊（大阪市）
萩尾　千里（芦屋市）

◆二〇万円
阿部　行利（高松市）
石田　勝亮（東大阪市）
井上　清和（大阪市）
岩崎　健二（山梨県）
大岡泫太朗（岡山県）
大谷　照一（豊中市）
岡本　甚一（福井県）
覚　省吾（教職員）
河上　成人（鹿児島市）
川邉　忠造（堺　市）
北山　晃（京都市）
熊本　禮次（芦屋市）
島津　昭久（大阪市）
白江　貫市（三田市）
杉本英一郎（吹田市）
鈴木　賀子（福井県）
（匿　名）　一名

◆一五万円
田中　憲雄（横浜市）
苗村　七郎（大阪市）

◆一〇万円〇〇〇円
（匿　名）　一名

◆一〇万円
杉本　孝（大阪府南河内郡）
＝追加合計

◆七万円
喜多村政昭（千葉県）
久世　業總（京都市）

◆六万円〇〇〇円
水道　孝市（河内長野市）
＝追加合計

◆五万円
安積　利治（豊岡市）
池永　勝（尼崎市）
池野友三郎（福岡県）
泉村　健一（愛知県）
井内　雄二（元教職員）
今西　勲（伊丹市）
岩本　光博（吹田市）
上田　茂男（柏原市）
植村田光晴（奈良県）
大上　貫市（三田市）
大西　輝男（芦屋市）
大森　朝光（岡山県）

◆五万三〇〇〇円
上奥　雅勇（河内長野市）
＝追加合計

◆五万四〇〇〇円
長尾　保（河内長野市）
＝追加合計

◆五万二〇〇〇円
水道　孝市（河内長野市）
＝追加合計

◆六万円
上田　良介（兵庫県　美方郡）
大内由紀夫（教職員）
＝追加合計
尾崎　一幸（岡山県）
尾松　啓祐（藤井寺市）
片岡　達男（大阪市）
金井　達男（大阪市）
坂本　光（名古屋市）
櫻井　孝雄（四條畷市）
田中　昇（大阪狭山市）
中條　憲治（茨木市）
＝追加合計
中嶋　勝（池田市）
＝追加合計
西川　正行（滋賀県）
＝追加合計
松尾　忠治（大阪市）
水谷　邦昭（愛知県）
山口　英信（西宮市）
（匿　名）　二名

◆六万四〇〇〇円
岩崎　英夫（東大阪市）
＝追加合計

◆六万二〇〇〇円
中村　博（河内長野市）
＝追加合計

杉山　弘（大阪府　南河内郡）
竹瀬　泰史（大阪市）
竹本　啓介（枚方市）
田中　一郎（貝塚市）
土壁　和宏（大阪市）
出來　義幸（柏原市）
友田　次朗（寝屋川市）
中井　啓輔（愛知県）
中辻　正義（東大阪市）
中村　吉明（西宮市）
西田　由香里（大阪市）
萩野　浩治（堺　市）
福田　健（羽曳野市）
福田理淳三郎（大阪市）
＝追加合計
福盛　知弘（大津市）
藤井　宗幸（富山県）
藤田　幸平（北海道）
藤田　忠雄（大阪市）
古川　隆三（京都市）
古海　豊（大阪市）
星山　康洋（教職員）
間嶋あすか（教職員）
増尾　敏子（大阪府　南河内郡）
松井　勝美（奈良県）
松嶋　秀樹（奈良県）
松谷　迪（津　市）
松本　巌（神奈川県）
松本　修二（奈良県）
松本　六三（岸和田市）
丸谷　昭男（大阪市）
溝口　譲（豊中市）
光安　俊樹（福岡県）
森　ひろみ（守口市）
柳原　健男（大阪市）
山口千代美（大阪市）
若狭　修次（箕面市）
（匿　名）　四名

◆八万円
大江眞知子（堺　市）
＝追加合計
藤原　俊幸（守口市）
＝追加合計

◆七万三〇〇〇円
榎本　正人（河内長野市）
＝追加合計

◆七万円
◆七万二〇〇〇円
栗原照次郎（東大阪市）
＝追加合計

◆七万円
喜多村政昭（千葉県）
久世　業總（京都市）

高橋　直紀（加古川市）
武島　博（寝屋川市）
竹瀬　泰史（大阪市）
竹本　啓介（枚方市）
田中　一郎（貝塚市）
土壁　和宏（大阪市）
出來　義幸（柏原市）
友田　次朗（寝屋川市）
中井　啓輔（愛知県）
中辻　正義（東大阪市）
中村　吉明（西宮市）
西田　由香里（大阪市）
萩野　浩治（堺　市）
福田　健（羽曳野市）
福田理淳三郎（大阪市）
＝追加合計
福盛　知弘（大津市）
藤井　宗幸（富山県）
藤田　幸平（北海道）
藤田　忠雄（大阪市）
古川　隆三（京都市）
古海　豊（大阪市）
星山　康洋（教職員）
間嶋あすか（教職員）
増尾　敏子（大阪府　南河内郡）
松井　勝美（奈良県）
松嶋　秀樹（奈良県）
松谷　迪（津　市）
松本　巌（神奈川県）
松本　修二（奈良県）
松本　六三（岸和田市）
丸谷　昭男（大阪市）
溝口　譲（豊中市）
光安　俊樹（福岡県）
森　ひろみ（守口市）
柳原　健男（大阪市）
山口千代美（大阪市）
若狭　修次（箕面市）
（匿　名）　四名

◆八万円
大江眞知子（堺　市）
＝追加合計
藤原　俊幸（守口市）
＝追加合計

◆七万三〇〇〇円
榎本　正人（河内長野市）
＝追加合計

◆七万円
◆七万二〇〇〇円
栗原照次郎（東大阪市）
＝追加合計

◆七万円
喜多村政昭（千葉県）
久世　業總（京都市）

◆六万円〇〇〇円
中村　博（河内長野市）
＝追加合計

◆六万円
上田　良介（兵庫県　美方郡）
大内由紀夫（教職員）
＝追加合計
尾崎　一幸（岡山県）
尾松　啓祐（藤井寺市）
片岡　達男（大阪市）
金井　達男（大阪市）
坂本　光（名古屋市）
櫻井　孝雄（四條畷市）
田中　昇（大阪狭山市）
中條　憲治（茨木市）
＝追加合計
中嶋　勝（池田市）
＝追加合計
西川　正行（滋賀県）
＝追加合計
松尾　忠治（大阪市）
水谷　邦昭（愛知県）
山口　英信（西宮市）
（匿　名）　二名

◆六万四〇〇〇円
岩崎　英夫（東大阪市）
＝追加合計

◆六万二〇〇〇円
中村　博（河内長野市）
＝追加合計

杉山　弘（大阪府　南河内郡）
竹瀬　泰史（大阪市）
竹本　啓介（枚方市）
田中　一郎（貝塚市）
土壁　和宏（大阪市）
出來　義幸（柏原市）
友田　次朗（寝屋川市）
中井　啓輔（愛知県）
中辻　正義（東大阪市）
中村　吉明（西宮市）
西田　由香里（大阪市）
萩野　浩治（堺　市）
福田　健（羽曳野市）
福田理淳三郎（大阪市）
＝追加合計
福盛　知弘（大津市）
藤井　宗幸（富山県）
藤田　幸平（北海道）
藤田　忠雄（大阪市）
古川　隆三（京都市）
古海　豊（大阪市）
星山　康洋（教職員）
間嶋あすか（教職員）
増尾　敏子（大阪府　南河内郡）
松井　勝美（奈良県）
松嶋　秀樹（奈良県）
松谷　迪（津　市）
松本　巌（神奈川県）
松本　修二（奈良県）
松本　六三（岸和田市）
丸谷　昭男（大阪市）
溝口　譲（豊中市）
光安　俊樹（福岡県）
森　ひろみ（守口市）
柳原　健男（大阪市）
山口千代美（大阪市）
若狭　修次（箕面市）
（匿　名）　四名

◆八万円
大江眞知子（堺　市）
＝追加合計
藤原　俊幸（守口市）
＝追加合計

◆七万三〇〇〇円
榎本　正人（河内長野市）
＝追加合計

◆七万円
◆七万二〇〇〇円
栗原照次郎（東大阪市）
＝追加合計

◆七万円
喜多村政昭（千葉県）
久世　業總（京都市）

◆六万円〇〇〇円
中村　博（河内長野市）
＝追加合計

◆六万円
上田　良介（兵庫県　美方郡）
大内由紀夫（教職員）
＝追加合計
尾崎　一幸（岡山県）
尾松　啓祐（藤井寺市）
片岡　達男（大阪市）
金井　達男（大阪市）
坂本　光（名古屋市）
櫻井　孝雄（四條畷市）
田中　昇（大阪狭山市）
中條　憲治（茨木市）
＝追加合計
中嶋　勝（池田市）
＝追加合計
西川　正行（滋賀県）
＝追加合計
松尾　忠治（大阪市）
水谷　邦昭（愛知県）
山口　英信（西宮市）
（匿　名）　二名

◆六万四〇〇〇円
岩崎　英夫（東大阪市）
＝追加合計

◆六万二〇〇〇円
中村　博（河内長野市）
＝追加合計

杉山　弘（大阪府　南河内郡）
竹瀬　泰史（大阪市）
竹本　啓介（枚方市）
田中　一郎（貝塚市）
土壁　和宏（大阪市）
出來　義幸（柏原市）
友田　次朗（寝屋川市）
中井　啓輔（愛知県）
中辻　正義（東大阪市）
中村　吉明（西宮市）
西田　由香里（大阪市）
萩野　浩治（堺　市）
福田　健（羽曳野市）
福田理淳三郎（大阪市）
＝追加合計
福盛　知弘（大津市）
藤井　宗幸（富山県）
藤田　幸平（北海道）
藤田　忠雄（大阪市）
古川　隆三（京都市）
古海　豊（大阪市）
星山　康洋（教職員）
間嶋あすか（教職員）
増尾　敏子（大阪府　南河内郡）
松井　勝美（奈良県）
松嶋　秀樹（奈良県）
松谷　迪（津　市）
松本　巌（神奈川県）
松本　修二（奈良県）
松本　六三（岸和田市）
丸谷　昭男（大阪市）
溝口　譲（豊中市）
光安　俊樹（福岡県）
森　ひろみ（守口市）
柳原　健男（大阪市）
山口千代美（大阪市）
若狭　修次（箕面市）
（匿　名）　四名

◆八万円
大江眞知子（堺　市）
＝追加合計
藤原　俊幸（守口市）
＝追加合計

◆七万三〇〇〇円
榎本　正人（河内長野市）
＝追加合計

◆七万円
◆七万二〇〇〇円
栗原照次郎（東大阪市）
＝追加合計

◆七万円
喜多村政昭（千葉県）
久世　業總（京都市）

“強い関大”を目指して

◆四万円
荒堀　正也（枚方市）
池田　勉（岡山県）
今井　章（尼崎市）
上里　正子（東京都）
大原　律男（東京都）
岡部　真盛（大阪市）
小栗　英雄（大阪府　豊能郡）
＝追加合計
木戸　善吉（広島県）
沢田　泰直（宝塚市）
柴崎　勲（香川県）
高芝　敏明（明石市）
竹沢　彰規（茨木市）
＝追加合計
中尾修治郎（鳥取市）
中村　茂（和歌山県）
西川　幹雄（兵庫県　加古郡）
錦谷　泰明（広島市）
服部　兵衛（大阪市）
藤田　正文（三重県）
堀井　千鶴（池田市）
真草嶺信義（富山県）
矢下　義和（大阪市）
横尾　敬子（佐賀県）
渡辺　誠（豊岡市）
（匿　名）　五名

◆三万五〇〇〇円
荒木　啓喜（豊岡市）

◆三万三〇〇〇円
杉岡　昌彦（奈良県）
＝追加合計

◆三万二〇〇〇円
辻村　一夫（高槻市）

◆三万円
青山　博（高槻市）
麻生　仙藏（神奈川県）
池上　勝也（枚方市）
石田　公一（伊丹市）
伊藤　義秀（東大阪市）
伊藤　宏（寝屋川市）
岡本　克己（埼玉県）
奥谷　純逸（奈良県）
香川　晋弥（枚方市）
垣花　常信（神戸市）
金納　哲男（宮崎市）
北辻　勝（和歌山県）
工藤　雅弘（豊中市）
黒田　廣志（愛媛県）
小西　勝一（小野市）
小山　正（三木市）
佐々木省三（茨木市）
澤田由美子（茨木市）
加藤　博久（豊中市）
加藤　義隆（横浜市）
門井　睦之（大阪市）
鎌田　邦三（高松市）
上敷領　隆（鹿児島市）
柄谷　泰造（西宮市）
河合寿美男（川西市）
河上　慎一（鳥取県）
北原　宗夫（長野県）
木下　弘一（南あわじ市）
喜畑六百年（三重県）
木原　龍（埼玉県）
木村富美雄（羽曳野市）
木本　剛嗣（神戸市）
川瀬　雅克（茨木市）
川村　孝史（香川県）
川村　康信（名古屋市）
川本　千秋（鹿児島県）
＝追加合計
川本　正史（東京都）
岸本　晃（東京都）
岸本　一成（小野市）
岸本　文彦（川西市）
北野規矩男（八尾市）
北原　宗夫（長野県）
木下　弘一（南あわじ市）
木原　龍（埼玉県）
木村富美雄（羽曳野市）
木本　剛嗣（神戸市）
川瀬　雅克（茨木市）
川村　孝史（香川県）
川村　康信（名古屋市）
川本　千秋（鹿児島県）
＝追加合計
川本　正史（東京都）
岸本　晃（東京都）
岸本　一成（小野市）
岸本　文彦（川西市）
北野規矩男（八尾市）
北原　宗夫（長野県）
木下　弘一（南あわじ市）
喜畑六百年（三重県

“強い関大”を目指して

津田　晃（奈良県）
津田　繁一（埼玉県）
津田　實（芦屋市）
土橋　健成（大阪市）
寺田多一郎（宝塚市）
出口　名古屋市）
東條　永徳（堺　市）
得永　義則（金沢市）
冨永　誠二（豊中市）
豊田　晃三（高槻市）
土井　宏明（姫路市）
土井内光訓（松山市）
土肥　滋（東大阪市）
仲　　久夫（京都府　相楽郡）
中　　政信（島根県）
中尾　　隆（尼崎市）
中岡　政男（堺　市）
中川　玉江（大阪府　豊能郡）
中川　輝彦（大阪府　豊能郡）
中川　道雄（富山県）
中窪　正樹（大津市）
中嶋　裕（長崎市）
中西順一郎（宝塚市）
中野　徹（鳥取県）
中橋　一秀（河内長野市）
仲俣　澄夫（長野県）
中村　啓二（茨木市）
中村　光信（川西市）
中室　保昭（奈良市）
中元　孝明（和歌山県）
中森　正幸（宝塚市）
中山　勇（神戸市）
中山　崇（東京都）
長井　一之（前橋市）
那須　義積（寝屋川市）
奈良　昭春（香川県）
楳本　肇（大阪市）
難波　雅之（岡山市）
南部　一成（枚方市）
西島　敏樹（広島県）
西田　隆夫（宇治市）
西田　敬洋（伊丹市）
西端　実（和歌山県）
西村　常信（豊中市）
西村　啓二（岩和田市）
西山　辰夫（寝屋川市）
二ノ宮杏香（京都市）
野口　進（八尾市）
野口　良時（和歌山市）
信原　康（広島市）
畑　敏雄（福岡県）
初岡　隆夫（泉佐野市）
花井　隆（名古屋市）
濱野　敏夫（京都市）
濱本　孝（明石市）
早川　雅也（福知山市）
林　　至（愛知県）
林　　重男（札幌市）
林　　照代（熊本県）
林田　勝信（長崎県）
早瀬　和史（埼玉県）
原田　晃（岡山県）
春山　純子（神奈川県）
半間　信之（和歌山市）
番　　久義（愛媛県）
日浅　晴夫（高槻市）
樋本　利幸（大東市）
平井　清美（静岡県）
蛭田　武春（大阪府　豊能郡）
廣岡　悠二（大阪市）
廣田　恭次（三重県）
福江　博（福岡県）
福田　重郎（加古川市）
福本　佳史（奈良県）
福森　忠彦（三重県）
藤井　成紀（神奈川県）
藤井　正（西宮市）
藤井　利秀（奈良県）
藤井　博（高槻市）
藤澤　寛朗（泉南市）
藤田　武男（山口市）
藤田　正美（明石市）
冨士原　諒（高砂市）
藤原　昌（奈良県）
藤原　敬一（大阪市）
船曳　英也（福岡市）
古川　三郎（箕面市）
古谷　勝紀（南河内郡）
細田　正人（広島市）
堀田　照雄（栃木県）
堀田　宗男（群馬県）
堀　　丈輔（奈良県）
堀内　俊秀（奈良県）
堀畑　益敏（堺　市）
堀畑　好秀（堺　市）
本多　隆俊（金沢市）
本多　浩（加古川市）
前川　彰（摂津市）
前川　勝博（広島県）
牧　　宏行（川西市）
増田　耕造（和歌山市）
松生　零子（茨木市）
松木　泰伸（高槻市）
松下　修作（向日市）
松谷　勝己（群馬県）
松渓　洋（池田市）
松田　文憲（愛知県）
松永　久光（佐賀県）
松葉　富夫（大阪市）
松海　得弘（奈良県）
松本　利和（尼崎市）
松本　三男（山口県）
松山　栄二（伊丹市）
松山　昌美（和歌山県）
丸山　翼（柏原市）
三上　学（愛媛県）
三木　茂苗（高槻市）
三坂　仁孝（大阪市）
三宅　芳夫（宝塚市）
三宅　忠満（箕面市）
宮崎　武弘（京都市）
宮田　良輝（兵庫県　加古郡）
武藤　功（静岡県）
宗野　芳一（広島市）
村田　賢一（羽曳野市）
村田　眞（山口県）
村中　光夫（神奈川県）
村浜　純生（大阪市）
本　　森　寿夫（静岡県）
森下　洋介（兵庫県　神崎郡）
森田　忠雄（奈良県）
森田　正美（奈良県）
森廣　佳夫（大阪市）
門口　守（名古屋市）
八木　実（岡山県）
保田　喬（羽曳野市）
安田　正男（加古川市）
安田　真之（岡山市）
矢野　昇（高槻市）
山口　泰範（堺　市）
山崎　憲（茨木市）
山下　和豊（香川県）
山下　和英（三重県）
山下　義（池田市）
山田　和義（大阪市）
山田　正雄（宝塚市）
山中　晧作（東大阪市）
山中　章三（吹田市）
山中美知子（津　市）
山之内隆司（神戸市）
山本真一郎（明石市）
山本　隆一（岸和田市）
山本　康澄（大阪府　豊能郡）
山本　康子（芦屋市）
矢守　郁夫（滋賀県）
湯本　康晴（高石市）
横見慎一郎（高槻市）
吉井　博（富山県）
吉川　隆司（奈良県）
良田　秀人（和歌山県）
吉野　昭博（枚方市）
吉野　益夫（高知県）
米田　長義（高槻市）
楽野　孝雄（西宮市）
若林　孝正（岡山市）
若村　政博（枚方市）
和田　豊（箕面市）
（匿　名）　三二名
◆一万五一二三円　一名
＝追加合計
◆一万五〇〇〇円
山内　優（尼崎市）
◆一万一〇〇〇円
服部　篤輔（河内長野市）
＝追加合計
前川　照雄（河内長野市）
＝追加合計
◆一万円
浅野　貴平（神奈川県）
浅海　博（奈良県）
池崎　欽治（和歌山県）
石倉　義昭（岸和田市）
石田　邦洋（東大阪市）
石田　勉（石川県）
石中　林俊（高槻市）
井田　雄亮（神戸市）
伊藤　博道（和泉市）
井上　謙二（愛媛県）
井上　幸雄（高知県）
上田　英昭（八尾市）
上原　淳（豊中市）
魚谷　博康（大阪府　豊能郡）
臼杵　直昌（貝塚市）
宇根元達雄（尼崎市）
海野　良輝（大阪市）
浦泉　洋志（和泉市）
遠藤　正男（愛知県）
大石　博（川西市）
大賀　二郎（神戸市）
大久保一敏（奈良県）
大谷雄次郎（泉佐野市）
大西　仁司（姫路市）
大橋　正彦（奈良市）
大村　直樹（静岡県）
岡崎　覚（岡山市）
小川　孝（京都府　相楽郡）
荻野　譲（丹波市）
奥田　正明（大阪市）
小田　優（鹿児島市）
梶村　孝男（枚方市）
加田　幸雄（滋賀県）
加藤　益雄（高槻市）
鹿取　良彦（大阪市）
金森　俊晴（宝塚市）
河上　敬則（福井市）
河岸　重信（吹田市）
川口　秀典（神奈川県）
河島　寛治（岡山市）
川端　秀夫（大阪市）
北垣　寿（神戸市）
北又　寛崇（和歌山県）
北島利一郎（神戸市）
木下　春俊（西宮市）
木下智比古（松原市）
楠野　博美（泉大津市）
久保省三郎（奈良県）
久保　宣勝（神戸市）
児玉　文夫（鹿児島市）
小島　重吉（吹田市）
古仲　敏彦（八尾市）
小西　弘久（宝塚市）
小西　康弘（和歌山市）
是澤　英夫（枚方市）
是竹　弘治（大阪市）
近藤　信夫（奈良県）
近藤　晴代（尼崎市）
後谷　良夫（西宮市）
後藤　克彦（京田辺市）
阪野敬次郎（岡山市）
坂本　行秀（千葉県）
阪本　吉成（尼崎市）
酒向　征時（和歌山県）
指山　茂（千葉県）
佐藤　一良（静岡県）
澤　　保雄（宝塚市）
島田　伸一（門真市）
清水　博（堺　市）
下農　国夫（大阪市）
白井　良侑（岸和田市）
新谷　昌生（神戸市）
菅原　宏（伊丹市）
鈴木　好行（大阪市）
鈴木　重信（大阪市）
鈴木　渥（和歌山県）
曽我　武宏（福岡県）
園辺　滋二（大阪府　豊能郡）
平　　寛次（東京都）
高上　久雄（大阪市）
高岡　久夫（大阪市）
高梨　光司（広島県）
高柳　隆一（熊本市）
滝　　哲生（愛知県）
竹内　慶光（大阪市）
竹中　貞夫（明石市）
竹村　信行（西宮市）
田中　正治（滋賀県）
田中　稔（西宮市）
田中　元士（豊中市）
丹羽　清英（芦屋市）
塚本　泰道（広島県）
辻　　清志（愛媛県）
辻口　安直（富山県）
津田　陽三（堺　市）
寺浦　勲（摂津市）
寺坂　昌士（茨木市）
寺町　正義（岐阜県）
徳永　清司（東大阪市）
中井　和夫（高槻市）
中江　賢蔵（大阪市）
中島富志雄（滋賀県）
中田　光洋（神戸市）
中田　善明（奈良県）
中村　清（吹田市）
中村　誠伺（滋賀県）
中村　早司（尼崎市）
長池　金則（大阪市）
永山　盛範（沖縄県）
西河　精一（岡山県）
西田　薫（高槻市）
西村　章（奈良市）
西村　龍夫（島根県）
荷宮　朗（西宮市）
根来　孝典（高槻市）
野田　茂雄（埼玉県）
羽間　弘（茨木市）
橋本　泰助（東京都）
橋本　良彦（大阪狭山市）
長谷川　宏（松江市）
畑山　正司（泉南市）
浜口　佐幸（尼崎市）
浜崎三枝子（豊中市）
浜田　広幸（大阪市）
林　　洋三（福井県）
原本　誠人（吹田市）
播磨雄二良　勝（茨木市）
平松　和夫（岸和田市）
備前　彪（堺　市）
深田　直三（西宮市）
福田　年博（奈良県）
藤井　博美（大阪市）
藤田　快栄（新潟県）
船富　宣夫（高石市）
本田　哲也（川西市）
前田　虎治（高槻市）
牧野　泰（岐阜市）
桝井嘉十郎（大阪市）
松井　幸雄（大東市）
松井　義孝（福井県）
松崎　寛五（長崎県）
松田　淳（横浜市）
松宮　安俊（大津市）
松本　磐（愛媛県）
松本　秀一（神戸市）
丸山　建夫（大阪狭山市）
三木　和大（岡山県）
湊　俊一朗（奈良市）
美洲豊太郎（大阪市）
三脇　裕文（豊中市）
向井　忠夫（大阪市）
村上　善夫（伊丹市）
森　　幹夫（高松市）
森岡　宏好（神戸市）
森下　仁朗（箕面市）
矢野　茂（千葉県）
山口　擴平（高槻市）
山崎　洋（神戸市）
山崎　一夫（茨木市）
山田　勝（高松市）
大和　隆司（大阪市）
山根　博明（芦屋市）
山野　勉（和歌山市）
横山　和彦（高槻市）
吉崎　斉（福岡市）
吉田　康成（吹田市）
吉原　康文（長崎県）
米田　保彦（泉大津市）
和田　久雄（和歌山市）
和田谷敏明（奈良県）
石川　恒彦（柏原市）
（匿　名）　一七名
＝追加合計
◆五〇〇〇円
岩本　安男（山口市）
浦元　雄次（奈良市）
岡田　節彦（岡山市）
岡本　博（神戸市）
北山　肇（松原市）
久保　亨（尼崎市）
重清　健（奈良県）
清水洋次郎（高槻市）
世古　貞雄（三重県）
高橋　利治（高槻市）
高橋　文彦（香川県）
玉野　芳丸（大阪市）
玉村　弘（埼玉県）
近末　清隆（広島県）
西川　祐司（広島県）
野口　豊（滋賀県）
増井　誠也（大阪市）
松岡　均（四條畷市）
山本　陽市（和歌山市）
横山　篤夫（堺市）
米澤　秀和（京都市）
渡辺　操（豊中市）
（匿　名）　六名
法人
◆二五〇〇万円
株式会社創美設計
◆二〇〇〇万円
（匿　名）　一社
◆八〇〇万円
（匿　名）　一社
◆六〇〇万円
東通産業株式会社
＝追加合計
◆五〇〇万円
株式会社進研アド
＝追加合計
トヨタ自動車株式会社
（匿　名）　一社
◆三五〇万円
株式会社エイコー商事
＝追加合計
◆三〇〇万円
株式会社阪神百貨店
◆一〇〇万円
有限会社大阪金剛
株式会社シーマ
◆九〇万円
雄松堂京都株式会社
◆七〇万円
出雲産業株式会社
◆六〇万円
株式会社キーエンス
＝追加合計
◆五〇万円
城東テクノ株式会社
株式会社阪急ホテルマネジメント
◆三〇万円
岡崎機械工業株式會社
株式会社シマブンコーポレーション
株式会社日鋼サッシュ製作所
山田塗装店
◆二〇万円
株式会社イコマ
大洋産業株式会社
田中熱工株式会社
株式会社ダイカ
ライオン企画株式会社
◆一一万三〇〇〇円
有限会社ハートランドハーベスト
◆一〇万円
岩谷産業株式会社
参天製薬株式会社
有限会社スミノハウジング
生興株式會社
タイガースポリマー株式会社
大衛株式会社
株式会社デサント
中島木材亀徳港湾荷役運送有限会社
綱芳商事株式会社
株式会社ハヤシデラ
バンドー化学株式会社
株式会社マーク
弓岡建設株式会社
臨海建設株式会社
鷲田芳株式会社
◆六万円
株式会社ニュージェック
◆五万円
有限会社石田商事
茨木高槻交通株式会社
コーナン商事株式会社
株式会社小林塗料産業
昭和精工株式会社
新栄運輸株式会社
トムソンコーポレーション株式会社
◆三万円
株式会社日本ツーリスト
岩永木材有限会社
錦城護謨株式会社
ケー・アール通商株式会社
クレバー物産株式会社
山岡金属工業株式会社
◆二万円
株式会社大村商会
キヤブソン株式会社
夏山金属工業株式会社
阪南倉庫株式会社
株式会社細見鉄工所
堀富商工株式会社
◆一万円
アサヒ商会
（匿　名）　一社
団体
〈校友会組織〉
◆一億五〇〇〇万円
関西大学校友会
◆二一一万一一一円
関西大学女子秀麗会
＝追加合計
◆九七万一一〇七円
関西大学スポーツマンクラブ
◆二六万円
関西大学校友会泉佐野支部
◆二五万円
関西大学校友会西成支部
＝追加合計
◆二〇万円
関西大学五七会
＝追加合計
近畿特定局長関大会
＝追加合計
八尾市役所関大会
◆一三万八七九一円
兵庫三菱ふそう自動車販売株式会社関大会
◆一二万六〇〇〇円
関西大学社会学部同窓会
◆九万五〇〇〇円
関西大学校友会池田支部
＝追加合計
◆五万円
（匿　名）　一団体
◆一二万五〇〇〇円
関西大学校友会鹿児島千里会
〈課外活動OB団体〉
◆九〇万円
関西大学野球倶楽部
◆八五万円
関西大学サッカー部OB会
◆五万円
関西大学速記部OB会
〈各種団体〉
◆一億二〇〇〇万円
関西大学教育後援会
＝追加合計
◆七万円
関西大学工学部共融会

芳名録は「創立百二十周年記念事業局　記念事業・募金事務室」提供資料による。但し、新聞活字にない旧字等は一部、新聞活字で表記。

1　芳名は、個人・法人・団体に区分し、金額ごとに五十音順掲載。なお、二回以上申し込みの場合は合計金額を掲載。

2　個人の寄付については、寄付申込書に記入の氏名を掲載し、関西大学の理事・監事は（役員）、顧問は（顧問）、教職員は（教職員）、名誉教授・名誉校長及び退職者は（元教職員）と表示。また、学生・生徒・園児の父母、校友及び篤志家は、原則として次の基準で（　）内に住所の府県名、市名等を表示した。①大阪府、京都府、兵庫県は、市・郡名。②その他の都道府県は、都道府県名。ただし、道府庁の所在地は、市名。

3　法人・団体の寄付については、寄付申込書に記入の法人・団体名称を掲載し、代表者名は割愛。

※寄付申込者ご芳名について、五千円未満のお申込分は省略させていただいております。なお、募金期間終了後に発行予定の芳名録には、寄付者全員のご芳名を掲載させていただきます。

建築関連資格の専門指導校

厚い信頼と合格実績で25年。

私たちは、これからもみなさんの資格取得を応援します。

1980-2005 Thanks 25th Anniversary ありがとう25周年

抜群の実績に基づく指導ノウハウで合格に導きます。

建築士・宅建

1級建築施工管理技士　1級土木施工管理技士

教育訓練給付制度 厚生労働大臣指定講座あり

全国開講教室 707教室　優秀な講師陣 1000名

無料 受験生・法人向け各種ガイダンス開催中!!

当学院では皆さんの資格取得をバックアップする無料ガイダンスを随時開催しております。資格取得を目指す方、資格取得で就職活動を有利に進めたい方、社内の有資格者育成をお考えの方、まずはお気軽にお問合せください。建築関連資格指導校として蓄積したノウハウで皆さんの資格取得を強力にサポートします!

資料請求や講座に関するお問い合せは下記まで。

梅田校／TEL.06-6374-1411
大阪市北区中崎西2-4-43 アルテビル梅田

京橋校／TEL.06-6882-8211
大阪市都島区東野田町4-6-23 ニッセイ京橋ビル1F

なんば校／TEL.06-6648-5511
大阪市中央区難波4-7-14 リクルート難波4丁目ビル 3F

堺　校／TEL.072-222-9311
堺市中瓦町1丁-4-21 堺東ユニティビル 2F

尼崎校／TEL.06-6430-6811
尼崎市昭和通3-90-1 新星和尼崎ビル 1F

神戸校／TEL.078-241-1711
神戸市中央区雲井通4-2-2 神戸いすゞリクルートビル 3F

姫路校／TEL.0792-24-1411
姫路市南駅前町124 ニュースビル 5F

京都校／TEL.075-352-3011
京都市下京区烏丸通仏光寺下ル 大政所町680-1第八長谷ビル8F

草津校／TEL.077-566-6911
草津市大路1-15-5 ネオフィス草津 3F

奈良校／TEL.0742-30-1511
奈良市西大寺栄町3-27 泉谷ビル 4F

http://www.shikaku.co.jp

総合資格学院

オース！ごきげんさん。

連載⑧


オクラホマの国際ユーモア学会で発表する筆者（中央、左:長島平洋氏 右:大島希巳江氏）

ユーモアコンサルタントは今日も行く！〈中〉

矢野　宗宏

テレビやラジオ、新聞などで取りあげてもらったおかげで、私は信用金庫の職員の顔とお笑い研究会会長、信金亭八光の二つの顔をあわせ持つようになりましたが、地域のお客さまには信金亭八光の顔のほうがよく知られるようになりました。

そんな頃、ユーモアコンサルタントへむけて、私の心を大きく突き動かす出来事がありました。平成九年七月にアメリカのオクラホマで開催された国際ユーモア学会への参加でした。本学の教授をしておられた井上宏先生（現名誉教授）が会長である日本笑い学会から、会員の私に代表の一人として、落語について英語で発表してみないかとのお話があったのです。七月といえば信用金庫はボーナス推進の真っ只中、とても無理だと思いました。しかし、営業推進部長になっていた中川氏が、「長い人生の中でも、きっと大きな思い出になる！勉強になるから行ってこい」と、全面的にバックアップしてくれました。おかげで私は、お笑い研究会副会長であった安立良明氏とともにオクラホマの地に無事に降り立つことができたのです。

国際ユーモア学会には、笑いやユーモアを研究したり実践したりする、実に様々な人達が集まってきます。フランスの心理学を研究している大学教授やアメリカのコメディアン、ボードビリアン、そうそうインドのヘビ使いという人もいましたな。日本からはわれわれと一緒にプロの落語家の笑福亭鶴笑師匠も参加されました。今や鶴笑師匠は世界をまたにかけ活躍しておられますね。後に、この国際ユーモア学会は、日本大会として関西大学でも開催されています。関西大学は本当に懐の広い素晴らしい大学です。



私は、オクラホマの大会で初めてユーモアコンサルタントの存在を知りました。企業の人事部と提携して、社員に笑いやユーモアで業績アップさせるためのノウハウを伝授したり、各地で講演をしたり、有名な人になるとアメリカ大統領の演説のユーモア部分を考えるというのです。なんと面白い仕事やなぁと思いました。アメリカは広い！英語が達者でない私は、外国の方が英語で発表している時、ついつい教室の窓から外をながめてしまうこともあったのですが、会場となったオクラホマ州立大学は本当に広くて、大学の敷地と農場との境界が地平線の彼方にかすむように見えるのです。

外は降りそそぐ夏の日ざしの中で、ゆっくり時が過ぎていくようでした。教室の中ではコメディーのギャグについて活発な議論がかわされています。まさに、たかが笑い、されど笑いなのです。日本の私の職場では、それこそ一分一秒をあらそってボーナス推進に走りまわっていることでしょう。人生にはいろいろな生き方がある！限りある命なのだから、自分が本当に生きたいと思う生き方をするべきではないのだろうか！この時、私の心に今まで感じたことのなかった熱い思いが湧きあがったことを、今でもはっきりと覚えています。



国際ユーモア学会で発表する筆者（右:安立良明氏）

矢野　宗宏（やの・むねひろ）　芸名:信金亭 八光（しんきんてい はっこう）

昭和31年4月愛媛県松山市生れ。54年3月法学部法律学科卒業（昭54学一法）、4月八光信用金庫（現大阪東信用金庫）入庫。平成元年中川政雄氏とお笑い研究会を旗上げ。9年アメリカ・オクラホマの国際ユーモア学会に参加し、英語で落語家について講演。11年4月志紀支店長に就任。

平成14年10月金庫を退職し、ユーモアコンサルタントとして独立。15年12月内閣府が選出した「生活達人」の一人に選ばれる。17年2月社団法人日本産業カウンセラー協会の産業カウンセラーとなる。

現在　オフィスなかがわ副代表、NPO法人お笑い研究会会長、日本笑い学会理事。オフィスなかがわ
TEL06（4396）5599　FAX06（4396）2755

北から南から

〈各地支部だより〉

生野支部が結成三十周年

故鶴田浩二氏の協力等に感謝


生野支部30周年総会

生野支部（山本景造支部長）では、十七年度総会を七月八日にフェイセスゲストハウスで開催した。

学歌斉唱、黙祷の後、山本支部長が挨拶。支部結成からの三十年を振り返り、結成時における故鶴田浩二さんの物心両面にわたる協力、本部の指導、近隣支部の激励を受けながら、とりわけ支部校友の熱意に支えられて今日を迎えたことに感謝の意を述べた。

引続き議事に入り、十六年度事業報告、会計報告、会計監査報告の諸案件を審議、報告通り承認された。

また、幹事長から、春の叙勲に際し「瑞宝双光章」の栄に浴された山本支部長に対し、生野支部から記念品料を贈呈したい旨緊急提案があり全会一致で承認された。

今年も一軸浩幸副会長はじめ多くの近隣支部の役員にご出席頂いた。一軸副会長、辻佐一郎城東支部長に代表して祝辞を頂き、大学を取り巻く状況や百二十周年事業への協力、各支部の動向などの話しを聞き、われわれのこれからの支部活動に勇気を得た。

鎌田益廣東大阪支部長の乾杯で懇親会がスタート、東成支部・細川さん、寺田さん、神藤さん、中央東の伊藤さん、鶴見の西野さん、北の溝口さん、生野区役所の田林さんなどと一緒に支部校友は一年振りの再会に楽しいひとときを過ごした。

最後に、高一弘氏の指揮で逍遙歌を口ずさみ散会した。

（幹事長　西田嘉男）

（山本景造＝〇六―六七五一―六四五六）

校友の村上区長が講演

此花支部の総会と現況報告

七月九日大阪駅前・第一ホテルに「自然の秀麗」が響きわたった。


此花支部総会で逍遥歌を熱唱

此花支部（加藤朗士支部長）十七年度総会が四十数人の参加により開催された。

校友会本部より寺内副会長らの参加を得、第一部の総会は加藤支部長の議長のもと滞りなく終わり、第二部は恒例の講演会である。本年は昨年四月から此花区に赴任され、此花区の発展に全力を注いでおられる村上栄一区長（昭52学一法）に「これからの此花区について」との演題で講演をいただいた。区長ともなれば本当に忙しく、当日も過密スケジュールで、その合間をぬって来会いただいた。

第三部は懇親会である。庄司会員の司会で始まり、現役応援団の指揮で学歌斉唱の後、原田副支部長の乾杯の音頭で高らかに杯を重ねた。先輩、同輩、後輩の区別なく一年間の旧交を温め、時の経つのも忘れ歓談が続いた。

最後に、応援団の指導により肩を組み「逍遙歌」を歌い上げ、本年度の総会は無事終了した。

一次会では飲み足らず二次会、三次会、それでも飽きずに四次会に流れたものもあったとか。

九月四日（日）は昨年度から参加している「此花区民祭り」である。今年も参加し関大此花支部ここにありを示したい。

支部会員有志で「天ノ橋立」から車で三十分の所に畑を一レーン（約五十m）借りた。無農薬栽培で、ジャガイモ、サツマイモ、大根、枝豆などを順次蒔いていく。収穫が楽しみである。少し遠方だが都会の雑踏から逃れられる絶好の場所である。

（副支部長　平岡昭雄）

（本田勝則＝〇六―六四六一―六八六四）

フラメンコや軽音に盛り上る

福島支部の総会

十七年度福島支部（宮腰健司支部長）総会は、六月十八日にコミュニティープラザ大阪に三十六人の校友が集い開催された。

総会は、宮腰支部長挨拶の後、古川好男校友会副会長の祝辞を頂き、議事では事業報告・事業

東洋紙業はヤッてます。

●印刷ヤッてます。
●デジタルもヤッてます。
●勿論アナログもヤッてます。
●オンデマンドもヤッてます。
●企画提案ヤッてます。
●他にも色々ヤッてます。

www.toyo-s.co.jp
Graph Media
印刷で人と時代をコミュニケートする
東洋紙業株式会社
大阪本社：〒556-8555　大阪市浪速区芦原1-3-18　☎(06)6567-2111
東京本社：〒140-8670　東京都品川区南品川6-1-5　☎(03)3450-2111


福島支部総会

を誓い閉会となった。

（昭50学2経　谷口晴彦）

（宮腰健司＝〇六―六四五三―〇五一九）

新支部長に野村富雄氏
都島支部17年度総会

都島支部（川崎益男支部長）は、六月二十五日に区内のリバーサイドホテルで、本年度の総会を開催した。

一軸校友会副会長をはじめ、近隣各支部の支部長、役員を来賓に迎え、二十八人で、にぎやかに行われた。本年は、任期満了に伴う役員改選の年に当たるため、選考委員を選んで改選が行われた。

支部長に野村富雄、副支部長に山野謹五郎、乙咩淑子、山筋登、会計幹事に香西安勝、幹事長に原田順一、監事に田村辰雄、梶浦正喜を選んだ。今回より、幹事長代理に長池金則、副幹事長に仁井ひろみ、松本実、大栗美由紀と、若い力を結集して支部の活性化を計ることになった。

第一部の議案可決に続き、第二部の懇親会には、ビンゴゲームや、会員提出の景品付クイズも出て、楽しい時を過ごした。

（乙咩淑子）

（野村富雄＝〇六―六九五一―八一五五）

高槻島本支部としてスタート
総会と記念講演会と懇親会


高槻島本支部の講演会と懇親会

高槻支部（清水利男支部長）では、結成三十周年を契機に島本町と一緒に高槻島本支部として発足するため、七月二十三日、たかつき京都ホテルで総会を開催した。各議案はいずれも原案通り満場一致で可決承認された。

引き続き、関西大学がJR高槻駅北東部の湯浅電池工場跡地に幼稚園から大学院までの一貫教育、さらに生涯学習まで含めた教育の殿堂（三十階建てで梅田からでもその姿が見られる）の建設が、二〇〇九年完成を目途に計画中であることから「関西大学JR高槻駅前キャンパス計画記念講演会と懇親会」が挙行された。

森本靖一郎理事長、上原洋允校友会長をはじめ母校関係者の臨席をいただき、校友八十五人、各界の一般参加者百二十七人と多数の出席者を集め盛会に開催された。

最初に清水支部長が高槻駅前新キャンパス計画歓迎の開会の挨拶、その後、森本理事長から「強い関西大学」をテーマとした講演がなされた。

その中で「高槻キャンパスにアイススケートリンクをつくり市民にも開放することで、スケートのまち高槻とも呼ばれるようにしたい。また日本で初めての試みだが、幼稚園から大学までを一緒の職員室にすることにより、教員の交流で教育効果を上げたい。特に体育館は、地元地域の防災施設としてもその機能を発揮できるものにしたい」などの話があった。

懇親会は、まず奥本務市長と大木令司高槻商工会議所会頭から歓迎の挨拶があり、江村利雄前市長の乾杯の発声で始まった。関西大学応援団のブラスバンド演奏とチアガールの演舞、また高槻ジャズストリートでも有名な葺輪トリオの、ブラスバンドとの合同演奏やボーカル新井雅代さんを加えての演奏は、会場を魅了した。

最後に小山洋三副支部長・事務局長が閉会挨拶で、森本理事長に対する講演のお礼と、高槻駅前キャンパス建設実現に向けて地元校友として惜しみない努力を約し、散会となった。

（舟木蔵人）

（小山洋三＝〇七二―六八二―二五二五）

軽音OBが懐かしのメロディ
守口支部・市役所合同懇親会


守口支部・守口市役所純正会合同懇親会

守口支部（吉川美恵子支部長）の十七年度総会は七月八日、守口ロイヤルパインズホテルにおいて校友会本部や近隣支部から多数の来賓をお迎えし、盛大に開催された。

特に今回は、守口市役所純正会と合同で懇親会を行うことにしたため、六十五人が参加。例年よりも一層活気ある総会となった。

第一部は学歌斉唱のあと、吉川美恵子支部長、校友の喜多洋三守口市長、澤井良一市会議員がそれぞれ挨拶。来賓紹介のあと議事に入り、事業報告と収支決算報告並びに事業計画案と収支予算案が満場一致で承認された。

このあと、来賓を代表して古川好男校友会副会長から祝辞を頂戴し、また、女性支部長を擁する支部ということで、わざわざ神戸から激励に駆けつけてくださった女子秀麗会の大濵道子会長から吉川支部長に花束の贈呈があった。

第二部は、安原敏夫交野支部長の乾杯の発声で始まり、宴に入ると同時に軽音楽部OBで結成しているレッドウイングスの演奏に入った。ポールアンカやプレスリーなど懐かしのメロディを次々に披露。会場は熱気に包まれ、ラスト一曲では来賓の方々も一緒になってツイストを踊るなど、大いに盛り上がった。

このあと女子秀麗会の西村寿美子顧問が飛び入りで手品を披露。また抽選会で一喜一憂した六六二）

役員再選の池田支部
引き続き会員増強の活動を

池田支部（古川智支部長）の十七年度総会が、七月五日にマスミ荘で開かれ、来賓に本部の上原洋允会長はじめ市役所関大さつき会、近隣支部代表や、校友で顧問の倉田薫池田市長、井上章大阪府会議員ら約五十人が出席した。

総会に先立ち、去る六月逝去された木下会計監査に黙祷を捧げ、学歌を斉唱。議事に入り、新年度事業計画として、引き続き支部会員増強のための勧誘活動を実施すること等を決議。役員改選では古川支部長らの再選を決めた。

懇親会では、上原会長から躍進する母校の近況説明があり、ほか来賓挨拶のあと開宴。なごやかな雰囲気の中で歓談し、恒例のビンゴゲームに興じた。席上校友から寄せられた五万円を母校百二十周年記念事業資金の一部として寄付することとした。

（中川三郎）

（古川智＝〇七二七―五一―二

ビンゴの24万円を母校へ
東大阪支部総会で特別企画

東大阪支部（鎌田益廣支部長）の十七年度総会が、六月十一日にホテルアウィーナ大阪で開催され、本部の一軸副会長はじめ、近隣八支部および市役所千陵会の役員、支部顧問の西野・北川両国会議員、松見市長、西野府会、横山・天野市会議員ら多数の来賓を含め総勢九十余人が出席した。

高岡副支部長の来賓紹介・支部近況報告の挨拶で開会。二部応援団長のリードで学歌斉唱の後、鎌田支部長は、六十万中核都市に相応しい市民一体の校友活動、また河内八支部連携の広域校友活動への協力に感謝を述べ、一層の協力を要請した。一軸副会長からは大学の現況報告、河内地区支部交流の中心的支部として賛辞を受けた。

議事では、事業報告・決算報告・監査報告及び事業計画・予算案が異議なく承認され、ゴールドセニア特別委員会の現況報告では、藤田委員長が校友会活動は生涯活動であることに意義があると力説し、賛同を得た。

また、総会直前に行われた市民ふれあい祭について三宅幹事長

TBC TABUCHI
大切な水、安全に確実に。
私たちは給水システムのスペシャリストです。
株式会社タブチ
ホームページアドレス
http://www.tabuchi.co.jp/
本社・工場　〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号
TEL 06-6708-0150（代）　FAX 06-6708-0210
札幌・仙台・北関東・東関東・さいたま・東京・静岡・名古屋・大阪・広島・福岡・南九州・沖縄

YKK ap
人と空間
都市と地球
YKK AP株式会社
http://www.ykkap.co.jp/search-b/

タヒボ NFD® は、ほぼ口コミだけで
70万人の方々に愛飲されてきました。
無料サンプル差上げます
●ティーバッグ（5g×30包）――― 21,000円（税込み）
●エッセンス【顆粒タイプ】（2g×30包）- 26,250円（税込み）
●ナフディン【錠剤タイプ】（455mg×120球）- 26,250円（税込み）
NFD タヒボNFDは世界中で認められた天然樹木茶。
含有成分NFD（ナフトフランディオン）日本・米国・台湾で特許取得
●日本物質特許 第2669762号／●米国物質特許 第5663197号／●台湾特許 第092054号
▼無料サンプル&体験談を差上げます、お気軽にお電話下さい。
0120 FreeDial 0120-83-0075
販売店 タヒボアイ
代表　橘田 元子（旧姓:松尾）
商98年卒

結婚の「お相手選び」は
「相談室選び」から・・・
本音で向き合える温かい相談室
ご連絡お待ちしております
http://www.koodivision.co.jp/arch/
tel 06-6966-5487
Bridal Arch アーチ結婚相談室
大阪市中央区谷町1-5-7 ストークビル天満橋403
（株）クーディビジョン内
天満橋駅0分

から報告があり、長年実施しているコンピュータによる無料姓名判断が今年は九百余人にも達し、加えて今年から大学校友会に相応しい法律相談、不動産相談、介護相談等が行われ、実行委員会から大変な賛辞を得たことが報告された。

石川柏原支部長の乾杯で二部懇親会が開宴。増地事務局長の百二十周年記念募金の要請を受けて、若手常任幹事による支部特別企画のビンゴゲームを行い、全員協力の結果、二十四万円の醵金があり、名簿を添えて贈呈した。（幹事長・三宅信史）

（五力工業・鎌田益廣＝〇七二―九一六一―二二五五）

家族の交流と地域貢献兼ね 熊取支部がユニークな総会

熊取支部（溝端稲夫支部長）は、十七年度総会を七月二十四日に開催した。今年はこれまでと趣向をかえ、校友家族の交流や地域貢献としての清掃活動などを兼ねて、自然に親しみ自然の大切さを学ぶ施設として本年四月二十九日に熊取町の山あいに開場した「熊取町立野外活動ふれあい広場」において行った。

当日は、校友、家族含めて三十二人参加のもと、午前十時から夏真っ盛りの暑い中、熱心に同広場周辺の散策を兼ねた清掃活動を行い、その後十一時から総会、続いてバーベキュー形式での懇親会を行った。


熊取支部総会

総会では、一軸副会長から心あたたまるスピーチをいただいた後、溝端支部長による議事進行で総会が開かれ、十七年度予算案などを可決。懇親会はバーベキュー形式、みんなでわいわい言いながら炭をおこし、下中相談役の乾杯の発声で始まった。ビンゴゲームを交えながら、校友や家族それぞれの話に場が和み、懇親が一層深められた。

暑い最中だったが、予定していた時間もあっという間に過ぎ、東野相談役の万歳、腕野常任顧問の閉会の挨拶で幕を閉じた。

（松浪敬一）

安部教授から貴重な話し聞く 河内長野支部総会に八十六人

十七年度河内長野支部（長尾保支部長）総会が、七月三日に河内長野ガス㈱本社ビル三階ホールで盛大に開催された。

来賓として母校の安部誠治商（溝端稲夫＝〇七二―四一―五二一―〇六五八）



河内長野支部総会

役員に臨席を賜り、女性校友及び校友諸兄の奥様方も含め総勢八十六人が一堂に会した。

第一部総会は、物故校友に対する黙祷に始まり、学歌斉唱、支部長挨拶、来賓紹介のあと議案審議に移った。

議案は、報告案件や審議案件が次々と提示され、原案のとおり満場一致で可決された。その他として、支部会報「くすのき」、各クラブ活動の近況報告が行われた。

引き続き、十六年度司法試験に合格された十川由紀子校友（平3学政）に、先輩弁護士の加藤安宏氏からお祝いの花束が贈呈され、全員でお祝いした。

第一部総会の締め括りは、来賓の安部先生から貴重なお話を聞かせていただき、われわれ校友も物心両面で、もっともっと母校の発展のために努力しなければならないと認識を新たにした。

第二部懇親会は、一軸副会長をはじめご来賓の方々からの祝辞に続き、母里充相談役の発声による乾杯で開始された。

多彩な来賓の挨拶が続いた後、ビンゴゲームが始まり、母校百二十周年記念事業資金へ寄付するという一枚千円のビンゴカード百枚は、即完売となった。

クリーン（清潔さ）、コーディアル（親切さ）、クリエイティブ（創造性）、コンビニエンス（利便性）を追求いたします OBS
Clean Cordial Creative Convenience
私たちは、環境と品質の標準化を目指します。
株式会社大阪ビルサービス
大阪市中央区谷町2-4-5 〒540-0012 tel.06-6941-3306

味処で美味な食事を楽しむ 八尾支部総会に多彩な来賓



八尾支部総会

八尾支部（横山享史支部長）は、六月二十六日に十七年度総会を近鉄八尾駅前の味処「なる」で開催した。

本部から一軸副会長、北村広報副部長をはじめ、近隣の各支部から支部長・役員の方々をご来賓に迎え賑やかに行われた。

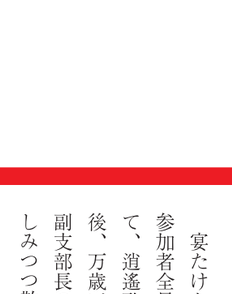
宴たけなわとなったところで、参加者全員が肩を組み輪となって、逍遥歌を声高らかに歌った後、万歳三唱。最後は、峰義治副支部長の閉会挨拶で名残を惜しみつつ散会となった。

（書記　上野友三）

（長尾保＝〇七二―六四―〇五五一）

泉佐野支部17年度総会 百二十周年記念事業へ寄付

泉佐野支部（山本定夫支部長）の十七年度総会が、七月十五日にインディアンサマーりんくう


泉佐野支部総会

おりしも来年度は堺市が政令都市に移行する特別の年であり、この設立総会開催にあたり、今春合併された美原町のOGと合わせて千二百四十四人の堺市在住OGの方々に呼びかけた。当日の総会会場は、本学のOBでもある堀畑好秀堺商工会議所副会頭のお世話で、同会議所の特別会議室を拝借した。


堺支部女子部創立総会

午前十一時に開会。まず河田学長から大学の現状や先生のご専門である中国の問題について、大変有意義な講演を伺った。

次いで懇親会は、一階ロビー内のレストランに移動し、増地英一校友会事務局長の挨拶に始まり、これまで校友会の会合に出席しなかったOGが多く、懐かしい学生時代に暫し浸った。

第一部総会は学歌斉唱で幕を開け、横山支部長挨拶の後、事業報告及び事業計画案、会計報告及び予算案、そして会計監査報告があり満場一致で承認された。

引き続き第二部懇親会が、河内長野支部の長尾支部長の祝辞で開会となった。校友の谷畑衆院議員などの祝電披露を終え、畑校友会事務局課長の乾杯の音頭で懇親に入った。来賓や出席校友の紹介の後、さすが味処というだけあって大変に美味なる食事を味わった。

昔の学校生活の話題や勉強になる話などで世代を超えて大いに盛り上がり、飲み放題のお酒も進み、その間、水野校友のマジックショーなどを堪能した。

最後に来賓の平野支部大江参与のリードで総員輪になり逍遥歌を合唱し、最年長の宮城正良先輩の万歳三唱で感動のお開きとなり、名残りを惜しみつつ散会となった。（杉本和義）

（横山享史＝〇六―六七一六―四三三四）

河田悌一学長を迎えて 堺支部女子部が創立総会

七月三日に堺商工会議所において、堺支部（天井一夫支部長）女子部の創立総会が開催された。この女子部の創立は、天井支部長はじめ堺支部全役員の念願であった。

あなたも自動車保険を節約できるチャンスです。
まずは、お見積から。
そんぽ24 自動車保険
インターネットから http://www.union-sv.com/car
または 0120－24－3724（代理店コード2470213）。
関西大学生協グループ
総合保険代理店
Risk Consultant & Financial Planner
株式会社ユニオンサービス
info@union-sv.com http://www.union-sv.com
本社 豊中市新千里北町2-20-8 関西大学支店 吹田市千里山東3-10-1関西大学生協本部内 TEL 0120-505-421

北から南から

子息が法学部に在学するOGの「こんなに近くでナマの学長が見られ、話が出来て、本当に来て良かった」の発言に全員大爆笑。大阪の女性らしい本音に、学長も苦笑されていた。

また、著名な社会学部の廣田君美名誉教授が厚意で特別参加して下さり、そのユーモア溢れる話を参加者三十六人楽しく拝聴した。来年度の堺支部女子部の総会には廣田先生に講演をお願いする事に決定した。

来年の講演の受講を希望される方は熱烈歓迎します。開催日時は、後日『関大』等で公表しますのでその節は堺支部女子部の方までお申し込み下さい。

（能川夏代）

（能川夏代＝〇七二―二五〇―四〇四五）

宝塚支部が記念事業を開催
支部創立五十周年を迎え

宝塚支部（髙橋一夫支部長）では活動の充実に向け、六月十九日に宝塚の歴史を訪ねる会を、七月九日に青年のつどいを相次いで開催した。

宝塚の歴史を訪ねる会は、年配者を中心に参加があり、説明は郷土史に詳しい校友の直宮氏（49院修史）が行い、ウォーキングを兼ねてメモを片手にわがまちの歴史を楽しく訪ねた。この会は会員の要望を受けて、今回初めて開催したもので、早速、次回は何処へ行きますかとの声がかかっている。


宝塚支部総の歴史を訪ねる会

青年のつどいは若者を中心に参加があり、広々した武庫川沿いの施設でのバーベキューで、夏に向けてのスタミナづくりにと舌鼓を打った。特に神戸支部・伊丹支部から五人の特別参加があり、ジュージューという音を聞きながら、和やかなうちに支部交流がなされ、支部合同で何か開催したいなぁーという話も出て大いに盛り上がった。

参加者はいずれも二十人弱だったが、活動の充実に向けて手応えはあり、さらに企画を工夫し、参加者を増やしていきたいと思っている。

（三坂友章・兼丸秀樹）

（塚本寿一＝〇七九七―八五―一四九一）

富山県支部65周年記念総会
今村守支部長を再任

富山県支部（今村守支部長）の創立六十五周年記念総会が、開館したばかりの富山国際会議場で五月二十九日、校友会本部から一軸副会長、増地事務局長、石川県支部から川西先輩を迎え、二十八人が出席して開催された。

今村支部長は「昭和十五年、当時の矢野兼三富山県知事を中心に支部が設立されて、今年六十五周年の記念の年を迎えた。多くの先輩の弛まぬ努力により大きく育ち、運営も成功裡に進められてきたと思う。過去六年間に賜った各位のご協力に感謝するとともに、今後一層の支部発展を望み、私も尽力していきたい」と挨拶。一軸副会長からは「母校関西大学は、来年創立百二十周年を迎えるが、強い関西大学を目指して、全ての面で頑張って行く」と大学の現況報告があった。


富山県支部総会

川西先輩挨拶の後、議事に移り、事業報告・決算報告を承認。ゴルフ部会、女性部会、平成部会から現況報告が行われた。会則の改正（議長の選出について、支部長の選出方法について、会計監事の選出について）は、審議の結果、次年度まで見送りとなり、従来の選出方法で役員の改選が行われ、支部長に今村守氏を再任した。また来年は高岡市での開催を決定した。

第二部は、川西先輩の「居合」演舞。熱心な身のこなしと太刀さばき精神の賦活に見入った。

会場を隣接の全日空ホテルに移して祝宴を開催。増地局長から校友会の報告を受け、愛知支部長からの祝電とお祝いが披露され、その後は楽しい宴となった。

（幹事長・佐野治人）

（佐野治人＝〇七六六―二三―七六三四）

血糖299が2カ月で94に！ヘモグロビンA1Cも11.5が6.9に！

糖尿病に燕子掌

ヘモグロビンA1C値の改善にお役立て下さい。

『お薬、食事、運動など今まで何を試しても下がらなかったA1C値…。今回、やっと下げるモノが見つかりました！』と、多くの方にお喜び戴いている特許新成分です。

▼この漢方・燕子掌の詳しい資料・改善データを無料でお送りいたします。

00120(090)358 ヘルスケア研究所

燕子掌（えんししょう）



180粒 18,900円（税込）

特許番号 第2535674号

資料無料送付

関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園ご下命店

学・校章型薯蕷（上用）謹製

厚生大臣賞 日本食品衛生協会長賞 受賞

登録商標

和洋御菓子司

株式会社 昌月堂

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目13番28号

電話(06)6641―1666(代) (06)6641―6565(代)

FAX(06)6647―6478

取締役会長 山本俊雄（千寿会会員）

代表取締役 山本雅己（S53学1法卒）

〈各地支部だより〉

新支部長に中村民夫氏
北勢支部総会で役員改選



北勢支部総会

北勢支部（伊藤明支部長）では七月二日に第六回総会を四日市シティホテルにおいて開催した。

本部より一軸副会長はじめ愛知・南勢・名張支部の各役員の皆さん、亀山市から校友の桜井三重県議を来賓に迎え、支部会員五十二人が参集した。

総会では一軸副会長から挨拶をいただき、議事に入って役員改選を行った。北勢支部創設以来二十四年間支部長を務められ、支部発展のため尽力いただいた伊藤明氏にかわり、新支部長に中村民夫氏（第五十五代応援団長）が承認された。新支部長挨拶では就任の決意が述べられた。

懇親会は成岡事務局次長の乾杯で始まり、来賓の挨拶、ゲームなど楽しいひとときを過ごし、後藤隆彦幹事のリードで逍遙歌を大合唱し、最後は荒木行雄事務局長の挨拶で幕を閉じた。

（幹事長 内山勝博）

（中村民夫＝〇五九四―四六―三〇一九）

関・同・立の校友会代表も出席
十七年度福岡千里会総会

福岡千里会（花田正利会長）の十七年度総会は、七月二十二日に福岡市天神の平和楼本店で開催された。来賓には本部から上原会長・増地事務局長をはじめ近隣支部、関西学院・同志社・立命館各大学校友会より臨席を賜り、総勢約八十人の校友が参集した。


福岡千里会総会

第一部総会では、逝去された校友に黙祷を捧げ、学歌斉唱、花田会長挨拶と続き、十六年度事業・会計報告、十七年度事業計画の承認を得た。また新しく発足したゴルフ会の事業報告と計画も合わせて行われた。

第二部懇親会は、上原会長の祝辞・母校の近況報告の後、増地事務局長の乾杯の音頭で開宴した。初参加された校友の力強い挨拶、また福岡千里会初の木原一氏（昭51経）と今年卒業の早紀さん（社マ）親子二代による参加も実現した。

会員提供景品による恒例のジャンケン大会は「博多めんたい」「矢井田瞳・バードのCD」「もみじ饅頭」等盛り沢山。特にソフトバンクホークス球団代表、角田雅司氏（昭52商）提供による王監督、城島、松中選手等の直筆サイン入りグッズ十点のオークションは、福岡放送アナウンサー牟田剛司氏（平14学中）の軽妙な司会で競り上がり、大いに盛り上がった。

恒例の締めは、肩を組んでの逍遙歌の斉唱、関関同立とのエール交換、そして来年の再会を誓って締めくくった。

（本田俊之）

（安藤造園土木・白木成光＝〇九二―八四一―四一四一）

徳島支部総会で学生に寸志
関西大学連で阿波踊りに参加


校友も参加した関西大学連

徳島支部（長谷部一美支部長）では、十七年度総会を七月二十八日にグランドパレス徳島で開催した。本部から古川好男副会長はじめ、香川支部、愛媛支部、東予千里会から役員を来賓として迎え、支部校友四十七人が参加した。

総会は、長谷部支部長挨拶の

洗練された味と気軽な雰囲気

Amitié 気持ちのあるフランス料理のお店

アミチェ心斎橋店

旬の素材を生かし洗練されたフランスの味。

下村八郎(39英文卒)・下村平八(平3社卒)

ランチ 11:00～2:00 2,100～5,300円コース

ディナー 5:00～10:00 4,100～10,500円コース

大阪市中央区心斎橋筋1-5-31 ラ・シーンビル6F

大丸本館と南館の間東へ30m右側 (本店は校友10%OFF)

06-6251-3076 無休

フランス料理 パリのビストロの味

ビストロ・アミスター HEPナビオ店

ランチ 11:00～3:00 1,600～3,700円コース

ディナー 5:00～10:30 3,000～7,500円コース

HEPナビオ6F 06-6316-7915

フランス料理 フランス田舎町のビストロで味う

ル・ビストロ・アミチェ クリスタ長堀店

ランチ 11:00～2:30 1,000～3,000円コース

ディナー 5:00～10:00 1,000～4,000円コース

クリスタ長堀 占い広場西 06-6282-2056

制御盤配電盤製作・計装、電気工事

ISO 9001:2000取得 cert No:ci/1275

KK 共栄電器工業株式会社

代表取締役 柳楽信義

本社 〒660-0815 尼崎市杭瀬北新町1丁目16番1号 電話 大阪(6481)8807番(代) FAX(6482)7172

東京営業所及工場 〒177-0033 東京都練馬区高野台2丁目6番16号 電話 東京(3904)1521番 FAX(3904)3430

北から 南から

後、古川副会長から母校の近況等お話をいただいた。引き続き支部長を議長に選任し議事を進め、前年度事業報告及び決算報告並びに一部役員の改選（監査役香川久次氏）が承認された。また、真鍋副支部長より、徳島支部でホームページを作成してはどうかと提案され、前向きに検討するよう可決された。

最後に、阿波おどりに参加する関西大学連の井内智也連長（工学部二回生）に、恒例により支部から寸志を贈呈した。写場で記念撮影の後懇親会場へ席を移し、南渕前支部長の乾杯で開宴。ハワイアンの生演奏を聞きながら話に花を咲かせた。

翌月、八月十三日より十五日の三日間、徳島最大のイベントである阿波おどりに参加。関西大学連も延べ人数百三十人、内校友十二人も参加し、現役学生とともに大いに祭りを盛り上げた。

県内在住の校友有志からの寄付に加え、今年は伊丹氏より生そばで有名な総本家橋本の店舗を集合場所として提供、徳島支部としても現役学生のバックアップに積極的に取り組んだ。

観光資源として、また伝統文化としての阿波踊りへの参加は、現役学生と校友とを繋ぐ大きな行事であると感じている。

（貝出宏文）

（貝出宏文＝〇八八三―二四―〇三九六）

65人参加し岡山支部総会
山陽放送の原校友が講演



岡山支部総会

十七年度岡山支部（岸本盾一支部長）総会は、七月二日に岡山市の「ピュアリティまきび」において来賓・校友六十五人の参加を得て盛大に開催された。

総会では、岸本支部長が「来年の大学創立百二十周年、支部は五十年を迎える。更なる〝強い関大〟を目指す母校を応援しよう。そして〝楽しい支部つくり〟に協力を」と挨拶。来賓の古川好男本部副会長は、百二十周年と強い関大構築の施策を披露、またSF入試による関大スポーツの強化について報告された。

総会三議案が満場一致で承認された後、元JNNカイロ特派員で山陽放送取締役報道局長の原憲一校友（45商）が「中東は今！」と題して記念講演を行い、湾岸戦争からイラク戦争までの中東地域の混迷、イスラム社会の複雑さを解説、聴きいっていた校友も中東情勢の複雑さを知った。

第二部懇親会は、過日に開催した岡山地区関西七大学ゴルフ大会優勝の披露に続いて、総会当日の支部ゴルフ大会の表彰が行なわれた。優勝は三十三年卒の岡崎覚校友だった。そして恒例のお楽しみ抽選会で最高潮に盛り上がった。

最後に応援団OB平松直哉校友のリードで逍遙歌を声高らかに歌い〝強い関大〟を誓い、総会を終えた。

なお、今回の総会には、新卒九十九人全員に案内状を送付、二人の出席通知を頂いたが、若い校友、そして女性校友の大勢の参加を願っている。

（副支部長　行本章允）

（田渕篤＝〇八六―二二二―七〇七六）

二次会はカラオケ大会
ウエルシティ鳥取で支部総会

七月十六日、鳥取駅南口にあるウエルシティ鳥取にて十七年度鳥取支部（荒田英毅支部長）総会を開催した。

本部から植田副会長らをお招きし、約二十人が参加、カラオケ二次会まで懇親を深めた。

どこの支部も会員の五％程度しか出席者がないとお聞きし、当支部も例外でないことを出席者一同認識し、来年こそもっと多くの校友の参加をと誓い合った。当日の内容は支部のホームページ（http://www16.ocn.ne.jp/~kandaiob/）にも掲載。

（上山忠久）

（荒田英毅＝〇八五七―二六―一七八七）

日帰り親睦旅行を提案
設立二十五周年を記念して

枚方市役所秀麗会（南部一成会長）の十七年度総会が、六月二十九日に枚方市内の中華料理店「天安門・田宮店」において開催され、来賓、会員合わせて四十人が出席した。来賓として校友会枚方支部、近隣の守口、門真、寝屋川の各市役所、そして枚方寝屋川消防組合から校友の臨席をいただいた。



〈各地支部だより〉



枚方市役所秀麗会総会

総会は、南部会長挨拶の後、来賓を代表して校友会枚方支部の和泉克弥副支部長から祝辞をいただき、議事では十六年度事業報告並びに母校百二十周年寄付金を含む決算報告が満場一致で承認された。次に十七年度の役員選出に移り、木下顧問、南部会長をはじめ武、伊丹、富田、堀之内（女性）の各副会長、そして服部幹事長の全員が留任となった。

十七年度の事業計画と予算も承認され、その中で、秀麗会設立二十五周年を記念して日帰り親睦旅行が提案されるとともに、母校の百二十周年記念事業への協力等が確認された。

懇親会に移り、木下顧問（副市長）の発生で乾杯、アルコールと中華料理の食事に舌鼓を打ちつつ、和やかな雰囲気の中で来賓、会員の会話も弾み、予定していた時間を超過するほどであった。

（幹事長　服部寛治）

（服部寛治＝〇七二―八四三―四六九九）

交通災害遺族会へ寄付など
自動車関大会総会でチャリティー

在阪の自動車業界に従事する校友で組織している自動車関大会（大神勝美会長）の第四十回定時総会が、七月十三日に三井アーバンホテル大阪ベイタワーで九十人が出席し、来賓として校友会から上原会長、増地事務局長を迎えて開催された。受付では発足四十周年の記念品として出席者全員に、関大生協購買部の協力により作製したボールペンとシャープペンのセットが配られた。

また開会に先立ち、当会とはチャリティーへの自作絵画出品などで深く係わりがあり、今年一月逝去された故田中行雄名誉教授のご冥福をお祈りし、全員で黙祷を捧げた。



自動車関大会総会

第一部は、学歌斉唱、会長挨拶に続き十六年度の事業報告、会計報告が承認され、その後、今年の新卒会員九人が紹介された。大神会長は「自動車関大会が四十周年を迎えられたのは多くの校友や関係者の協力があったからこそ。母校が来年百二十周年を迎えるに当たり、われわれも積極的にこれを支援していきたい」と挨拶した。

第二部の懇親会に移り乾杯の後、恒例のチャリティーバザールが催された。多種多様の出品があり、売り手、買い手の競り合う声が飛び交う中、楽しく和やかなひとときを過ごした。売上金の一部は大阪交通災害遺族会への寄付と母校の創立百二十周年記念事業募金に充てられる。

（事務局長　中野吾一）

（大阪トヨペット・中野吾一＝〇六―六四五一―六八五四）

会計人会で認定研修会
講師は公認会計士の山田氏

税理士・公認会計士を会員とする関西大学会計人会（中村良介会長）では、六月十五日に大阪・天満橋の釣鐘倶楽部において研修会を開催、会員五十人以上が出席した。

これは、税理士法の改正により研修が義務付けられたが、会計人会が所定の要件を具備したことにより、近畿税理士会の研修の認定団体となって第一回目となるもの。

講師は、公認会計士で当会副会長も務める山田拓幸氏で、商法などの改正で大きく変わった会社法について、予定を上回り二時間半にわたって講演いただいた。講演では、商法改正の解釈にとどまらず、会計人にとって実務的な企業防衛のための具体的な課題についても詳細な検討が加えられていた。

また会計人会では、来る十月十八日に大阪・都島区の太閤園で今年度の総会を開催するが、当日にも総会に先立ち研修会を予定している。

（中村良介税理士事務所・中村良介＝〇六―六四四二―七五一一）



会計人会の認定研修会

冬の山陰／香住港 味覚の王者・松葉ガニ
本場の かに料理
11月初旬～3月末迄（予約受付中）
ぜひ一度ご賞味下さい。ウィークデーのご利用は特別サービスいたします。
◆豊富な海の幸 荒磯料理　◆高級和牛のふるさと 但馬牛料理
その他ご予算に応じて料理致します。
香住温泉内湯
香住生まれのOBが経営しております
海辺の宿 はまかぜ荘
ご予約・お問い合せはお気軽にどうぞ
TEL 0796-36-0773　FAX 0796-36-1898　http://www.hamakazeso.jp
兵庫県城崎郡香住町下浜〔香住駅から車で4分〕

内外国 特許・商標・出願全般
特許侵害事件
鮫島国際特許事務所
所長・弁理士 鮫島武信
大阪市西区北堀江一丁目七番三号 大花興産ビル2F・3F
（四ツ橋交差点西角・地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央西出口隣）
電話大阪　06（6531）7431（代）
ファックス　06（6531）7435

北から 南から

山名教授の講演聞く
経済人クラブ一六九回例会

関西大学経済人クラブ（樋口學会長）の第百六十九回例会が、八月八日に新阪急ホテルで開かれ、総合情報学部教授の山名（筆名・旧姓岩田）年浩先生の「起業家精神と実際」と題する講演を聞いた。

山名先生は、全国講演四百三十回という講演の超ベテラン。今回の講演では、大企業志向が強く、創業率が低下を続けている日本の状況がいかに企業社会の苗床を傷めてきたかを中心に、アメリカの起業家教育と創業の勢い（三分の二の若者が起業を希望している）や、中国の政府主導の創業の活発さなどの具体例を紹介しながら講演。終了後の懇親パーティでは「先生の話しに元気をもらった」などの感想が聞かれ好評だった。


山名教授の講演を聞く経済人クラブ第169回例会

また懇親パーティでは、総合情報学部や大学院への経済人クラブ会員の出張講義や、大阪の企業人に向けたセミナーの開催を考えてはなど、先生と会員の間では実際的な意見交換も行われた。

（校友会事務局＝〇六―六三六八―〇〇四一）

記憶に残る海上花火大会
二九千里会が「海の日」に

二九千里会（平川勝士会長）では、七月十八日の海の日に、素晴しい天保山海上花火大会を鑑賞した。


二九千里会の花火を楽しむ会

この花火大会は毎年、大阪港の発展を期して海の日に催され、昨年は八万人もの人が集まったとのこと。花火大会の会長を当会の三代目会長武智虎義氏が務められたことから、われわれの「花火を楽しむ会」が実現した。

会場も武智氏が所有される港に近いマンションの、花火を見るには又とない屋上を提供していただいた。

当日は昼過ぎから藤本校友会前事務局次長の指導で、世話人四人が会場の設営に汗を流す。五時過ぎから受付を開始。ご家族同伴でとお招きしたので、三世代で参加された家族も二組あって、和気藹々の会になった。

花火が始まるまでは、食事をしながらボランティアの方々による余興を楽しんだ。平川会長の紹介で来てもらったボランティアの方々は、皆さんどなたも玄人はだしの芸達者で、その演技には一同感嘆しきり、本会会員から出演した水野氏と夫人も、手品の見事な演技で座をわかせてくださった。

七時半、日が暮れ果てると、いよいよ光の魔術師の出番。夜空を彩るその絢爛たる光の明滅は、現実をしばし忘れて見入った人々の記憶に長く残るに違いない、素晴しいものであった。

昨年卒業五十周年にあたって、人生の節目を刻んだわれら同期生は、この夜の花火からまた、新しい光といのちを与えられた。

（森　知子）

（平川勝士＝〇七二―七五一―二四九二）

柴健次商学部教授が講演
博修士会17年度総会で

博修士会（天井一夫会長）の十七年度総会が、七月三十日に千里山キャンパスの尚文館で開催された。来賓として竹下賢副学長、寺内俊太郎校友会副会長らを迎え、北嶋弘一会長代理の開会の辞の後、天井会長が挨拶をした。

その後、竹下副学長が「今日、修士課程は高度専門職業人の養成、教員のリカレント教育というように人材養成の面で多様なものとなっており、今後ますます重要なものとなっていく」と述べられた。また寺内副会長は、「博修士会は、今後学術面でも社会貢献の面でも強いリーダーシップを発揮してもらいたい」と希望を述べられた。



博修士会総会でアカウンティングスクールについて講演する柴健次教授

議事では事業・決算報告や予算案、ならびに会則改正のすべてが承認された。

学術講演会は、柴健次商学部教授（アカウンティングスクール・ワーキンググループリーダー）が「アカウンティング・スクールの開校に向けて」のテーマで講演。平成十八年四月に本学でも開校予定の会計専門職大学院が今日必要とされるに至った背景を、戦後の会計の歴史を踏まえながら説明された。また関西大学のアカウンティング・スクールの魅力・特徴にも言及され、最後に、多くの校友のご子息・ご子女に受験してもらいたいとしめくくられた。

学術講演会の後は、ボンプラットで懇親会が行われ、会員相互の一層の親睦をはかった。

（広報部　明神信夫）

（工学部機械工学科・緒方正則＝〇六―六三六八―一一一一）

石川啓名誉教授が記念講演
社会学部同窓会第4回総会

社会学部同窓会（武田好生会長）は、第四回総会を六月二十六日に、百周年記念会館で開催した。

第一部総会は、校友会から寺内副会長・斎藤事務局長代行を迎え、吉本光夫氏（昭48年卒）を議長に選出し、議事が進められた。一期生である東村高良教授が、顧問に就任され、任期満了による役員改選も行われた。

第二部記念講演は、社会学部創設時から今春の定年時まで教鞭を執られた石川啓名誉教授（元学長）から『関大社会学部とともに』と題し、社会学部四十年の移り変わりについてのお話をいただいた。大学は、三本の脚（研究・教育・経営）で成り立っていること、社会学部は創立者達が夢みた現代社会の諸問題についての学術的研究をますます盛んにしてもらいたいという言葉に心うたれた。


社会学部同窓会総会

第三部は、ボンプラットに会場を移し、先に退官された佐々木土師二名誉教授にも参加いただいた。また、静岡県や岐阜県からの参加者もあり、大いに盛り上がった。「社会学部卒業生」であることを誇りに思い、暖かな先生方に恵まれた事に感謝しつつ、逍遙歌で締めくくり、会の益々の発展を願い、閉会となった。

（原田景子）

（武田好生＝〇七九八―六七―〇四二七）

フェンシング部・馬術部
一高同窓会が全日本出場祝う

関西大学第一高等学校同窓会（田中義昭会長）は、八月三日、関大一高校長室において第五十一回全国高等学校フェンシング選手権大会に出場を決めた女子六人と大西監督、顧問の吉井先生、ならびに第十六回全日本高等学校馬術選手権大会（個人戦）に出場を決めた清水敏幸君（当日欠席の為、引率教員の吉井先生）に対し石田校長先生、豊島先生立会いの上、同窓会より田中会長、坂本・佐野副会長が出席してお祝い金を贈呈し、田中会長より励ましの言葉を送った。

緊張した表情の女子部員だったが、会長の質問にもハキハキした大きな声で答える礼儀の正しさが印象的で気持ちの良いひと時だった。

（坂本全宏）

（中野雅夫＝〇六―四三九一―七六一〇）


一高同窓会の田中会長からお祝い金を贈呈

女子校友の皆さん！もう一度、青春！
女子秀麗会入会のお誘い

「毎日を、もっとイキイキ過ごしたい」と、考えているあなた。心豊かに楽しく暮らす女性のための、「女子秀麗会」に入りませんか。

女子秀麗会（大濵道子会長）は、一言でいえば、学部や年代を超えた、女性だけの親睦の場。なんのこだわりも遠慮もなく、いろんな年代の女ともだちと、話し、笑い、あるいは学んだり旅行をしたり…楽しい時間を共有するのが一番の目的です。

それぞれが過ごしてきた人生や経験をベースにした交流の中で、教わったり教えたり、ときには支えにもなったり。男性にはなかなか理解してもらえない、女性としての悩みや喜びも、女ならこそ分かり合うことができます。

女性だけの親睦会！けっこういいですよ。ご入会をお待ちしています。

・一九七八年四月創立　会員数八百人（二〇〇五年現在）
・年一回、総会、講演会、旅行を開催。年一回会報を発行。また結婚相談所「ＵＲＡＲＡ」を毎週土曜日に開いています。
・資格　関西大学卒業生の女性のみ
・会費、入会費　二千円
・連絡先　大濵道子会長まで
・電話　〇七八―七五二―三六三五・ＦＡＸ　〇七八―七五二―七七九五


女子秀麗会の研修旅行会

愛知女子秀麗会10周年総会
「あくなき前進」講演に感銘


愛知女子秀麗会創立10周年記念総会

北から 南から

〈各地支部だより〉

愛知女子秀麗会（林京子代表）は、四月十七日に創立十周年記念総会をメルパルク名古屋で開催し、関西大学女子秀麗会より六人、校友会愛知支部より四人の来賓を迎え、総勢二十六人が出席した。

林京子代表、大濱道子女子秀麗会会長、森田敏二三愛知支部長の挨拶の後、女子秀麗会の江本亨世氏による記念講演「あくなき前進」で、苦難、難病を克服して尚も前進を続ける自らの半生が語られ、意見交換では「深い感銘を受けた」という感想が述べられた。

懇親会は若い初参加者が多かったが、まるで旧知の仲のように談笑が続いた。また女子秀麗会の先輩方が賑やかに盛り上げて頂き、十周年にふさわしい楽しい総会となった。（前田正子）

黒部・立山アルペンルートへ
天六同友会が夏期研修会

天六同友会（横畠正秀会長）では、記念すべき三十回目となる恒例の夏期研修会を七月十八、十九の両日開催、立山・黒部アルペンルートへ二十五人が参加した。昨年同様、観光のみの研修とし、特に今年は会員と家族同伴の研修旅行とした。

往路、バスの中では会長挨拶の後、缶ビール片手に歓談する人、麻雀に興じる人、同伴の夫人と仲睦まじくしている人、それぞれ楽しい時を過ごしながら名神高速、中央自動車道路で一路信州へ。

飯田で信州そばの昼食を済ませ松本城を見学。急勾配の階段を登り、天守閣から松本市内を一望した後、宿舎である信州大町温泉郷の「山と撫子」に早めに到着。

かけ流しの温泉につかり汗を流して、午後六時から懇親会。幹事長の司会で横畠会長挨拶、山本元会長の乾杯でスタート、宴は盛り上がり日頃の喉をカラオケで披露、最後は同伴者も肩を組み宮崎副会長のリードで遥遥歌を熱唱する。

翌日は生憎の雨の中、扇沢からトロリーバスで黒部ダムに到着、日本一を誇り世界でも最高クラスに入るアーチ式ダムから水煙をあげる放水に感激するも、ダム内に大量に浮かぶ流木に驚く。

その後、ケーブル、ロープウエイ、トロリーバスと乗り継ぎ立山・室堂へ到着。気温は十度、雨は上がっても三千m級の立山連峰は雲の中、高山植物や神秘的な火山湖「みくりが池」を見学しながら雪渓が残る遊歩道を散策して、立山に下山し遅めの昼食をとる。

扇沢から迂回してきたバスに乗車、平日でもあり高速道路は渋滞することなく、今後の活動や来年の計画などを話し合いながら午後八時全員無事帰阪した。（幹事長　澤辺淳司）


天六同友会の夏期研修会

校友トピックス

中国・山東省威海市で
小さな国際親善に一役
現地で「居酒屋たこ昌」
開店の山路昌彦さん

元祖たこ昌代表取締役の山路昌彦さん（昭38学一東、大阪狭山支部長）が、六月二十九日に中国・山東省威海市で「居酒屋たこ昌」をオープンした。これを記念して何か地元の人達に役立ちたいと、身体の不自由な人に車椅子二十台と、交通警官にスポーツ健康器具二台を贈呈。現地のテレビや新聞などマスコミにも大きく取り上げられた。

「居酒屋たこ昌」の開店式の一時間前、市・病院・警察など現地の関係者と駐在日本人、日本から駆けつけた友人など多数が参加して無事贈呈式を終了。ホッとしたところを威海市の役所の人の依頼で、車椅子一台を車に積み込み一軒の家に案内された。奥から古い車椅子に乗った六十歳位の主人と奥さんが出てきて、山路さんが贈った車椅子に奥さんがご主人を抱き抱えて乗せかえた。しわだらけの顔、やせ細った身体で精一杯の嬉しそうな表情を浮かべた主人は、山路さんの手をしっかり握りしめたまま、「私は二十年前、交通事故にあい、それから車椅子の生活になりました。今日、市のお世話で山路さんがプレゼントされた新しい車椅子をいただき、心よりお礼申し上げます。国に対して何の貢献もできていない私に、このような贈り物をいただき、何とお礼を申し上げてよいのかわかりません…謝謝！謝謝！」。何度も繰り返してお礼を述べる主人の顔は涙でクシャクシャに、山路さんもいつの間にかハンカチで目頭を抑えていた。

「私の小さな善意が少しでも伝わったことの喜びは言葉に表せません。このような小さな善意・奉仕を一つ一つ積み上げていくことが親善に結びつき、相互理解の一歩になると信じています」と感慨深げだった。

因みに、威海市は山東半島の先端に位置する風光明媚な街で、外国からの観光客も多く、別荘や高級マンションが続々と建設されるなど、大きく変貌を遂げている。

今は月一回、定期便のように通う山路さんが、最初に観光で訪れたのは六年前。人懐っこく人情味溢れる街がすっかり気に入り、三年前に元祖たこ昌の冷凍食品工場を建設。何度も通う内に、現地の飲食店で中国・韓国・日本など多くの国の人達と知り合いになり、飲食店は異業種交流の場、国際交流の場だと実感。ならば「日本の食文化」を通じて国際的な人と人の出会いの場を提供しようと、この度、工場の近くに「居酒屋たこ昌」を開店。たこ焼、和食、日本のラーメン、回転すし、炉端焼きなど日本の味を提供している。「威海市で一〇〇％独資で飲食店をオープンしたのは、私が第一号と聞いており責任重大ですが、これからも無駄な出費を抑え、一人でも多くの人の役に立ちたいと思っています」と抱負を語っていた。


威海市にオープンした「居酒屋たこ昌」


車椅子を贈られ、山路さん（右）の手を握る男性

会と催し

▽首都圏支部連合会総会　9月26日（月）午後6時　新橋第一ホテル
▽明石関大クラブ総会　9月30日（金）午後6時半　グリーンヒルホテル明石
▽川西支部総会　10月1日（土）午後6時　アステ川西6階大ホール
▽交野支部総会　10月1日（土）午後6時　交野市保健福祉センター
▽鶴見支部総会　10月1日（土）午後6時半　京橋ダイエー・大北京
▽奈良県関大倶楽部総会　10月2日（日）午後5時　JR奈良駅前・日航ホテル奈良
▽大阪家事調停協会関大会総会　10月7日（金）午後6時　プリムローズ大阪
▽東播支部総会　10月7日（金）午後6時半　加古川プラザホテル
▽宝塚支部（葦水会）総会　10月8日（土）午前11時　若水
▽愛知支部総会　10月14日（金）午後6時半　名古屋観光ホテル
▽応援団OB長柄会総会　10月15日（土）午後6時　新阪急ホテル
▽平成17年度校友総会　10月16日（日）午後1時　千里山キャンパス・第四学舎BIGホール一〇〇
▽愛知東支部総会　10月16日（日）午前11時　JR豊橋駅ビル・ホテルアソシア豊橋
▽会計人会総会　10月18日（火）午後5時　太閤園
▽箕面支部総会　10月29日（土）午後5時　箕面観光ホテル
▽高知支部総会　10月29日（土）午後5時半　鷹匠町・さんご荘
▽枚方支部総会　10月30日（日）午後5時　ひらかた仙亭
▽司法書士関大会総会　11月2日（水）午後6時　大阪キャッスルホテル
▽二八会同期会　11月7日（月）正午　千里山キャンパス・百周年記念会館
▽二商同窓会総会　11月12日（土）正午　東洋ホテル・北京
▽生駒支部総会　11月13日（日）午後5時　生駒駅前・メルヘン
▽第33回事業部見学会　11月19日（土）午前9時50分・JR彦根駅集合、彦根城とその周辺
▽平野支部総会　11月19日（土）午後6時　天王寺東映ホテル
▽関大法曹会総会・司法試験合格者祝賀会　11月22日（火）午後5時半　ホテルモントレ・グラミアハウス
▽沖縄支部総会　11月23日（祝）午後6時　沖縄ホテル
▽広島支部総会　11月25日（金）午後6時半　ホテル法華クラブ広島
▽岐阜支部総会　11月26日（土）午後4時　岐阜グランドホテル
▽公認会計士関大会総会・公認会計士試験合格者祝賀会　11月30日（水）午後6時　新阪急ホテル

校友短信

◇大阪司法書士会会長に北田五十一氏就任　5月21日付、任期は2年。北田五十一氏（きただ・いそかず＝昭49学一法）は、大阪青年司法書士会会長、大阪司法書士会河内支部長、総務部長、副会長等を歴任。53歳。

◇大阪府信用農業協同組合連合会理事長に玉柏明英氏就任　6月30日付。玉柏明英氏（たまかし・あきひで＝昭45学一法）は常務理事からの昇任。59歳。

◇NTTPCコミュニケーションズ社長に石田守氏就任　6月22日付。石田守氏（いしだ・まもる＝昭43学一法）は、昭和43年日本電信電話公社（現NTT）入社、平成10年取締役、11年NTTコミュニケーションズ常務取締役、14年副社長。59歳。

◇吉本興業副社長に平戸康弘氏、専務取締役に大崎洋氏就任　6月28日付。平戸康弘氏（ひらと・やすひろ＝昭38学一国）は専務取締役からの昇任。67歳。大崎洋氏（おおさき・ひろし＝昭53学一社）は専務取締役・制作・営業統括本部担当で、取締役・制作・営業統括本部長からの昇任。52歳。



◇山陽電気鉄道取締役に木村俊紀氏と中野隆氏就任　6月29日付。木村俊紀氏（きむら・としのり＝昭54学一商）は取締役・自動車営業本部長。48歳。中野隆氏（なかの・たかし＝昭58学一商）は取締役・総務本部副本部長兼総務本部ゼネラルマネージャー。45歳。共に総務本部マネージャーからの昇任。

◇トレーディア専務取締役に大西敏明氏、常務取締役に大塚弘一氏就任　6月29日付。大西敏明氏（おおにし・としあき＝昭40学一新）は常務取締役からの昇任。63歳。大塚弘一氏（おおつか・ひろいち＝昭42学一経）は常務取締役・営業本部長で取締役神戸支店長からの昇任。61歳。

◇紀陽銀行取締役に松岡靖之氏就任　6月29日付。松岡靖之氏（まつおか・やすゆき＝昭53学一商）は取締役・営業推進本部長。経営企画本部部長からの昇任。49歳。

◇エスイーシー取締役に鶴崎欣宏氏就任　6月29日付。鶴崎欣宏氏（つるさき・よしひろ＝昭45学一商）は取締役・総務部長で、総務部長からの昇任。58歳。

◇エイブル取締役に得平文雄氏就任　6月29日付。得平文雄氏（とくひら・ふみお＝昭28学二経）はエース損害保険代表取締役会長。76歳。

お悔み申し上げます

〈敬称略〉

山口俊一（やまぐち・としかず＝臨16専二経）平成16年7月22日死去。83歳。高槻市。

染谷　稔（そめたに・みのる、旧姓岡田＝昭32学一経、自由業）8月15日死去。69歳。堺市。

田村耕一郎（たむら・こういちろう＝平10学社マ、フィールズ勤務）11月29日死去。30歳。枚方市。

三品　薫（みしな・かおる＝昭17大法、みしな資舗自営）平成17年1月1日死去。84歳。豊中市。

安川禎宣（やすかわ・よしのぶ＝昭44学工管、安川製作所代表取締役社長）1月7日死去。57歳。大阪市。

堂前公男（どうまえ・きみお＝昭42学工電、きんでん技術本部品質保証部勤務）3月22日死去。60歳。姫路市。

井元弘平（いもと・こうへい＝昭25大法、元公安調査庁九州公安調査局長、平野支部相談役）4月29日死去。79歳。大阪市。

北橋利治（きたはし・としじ＝昭29学一経）4月29日死去。73歳。神戸市。

小川立朝（おがわ・たつとも、旧姓吉村＝昭15大経、元校友会代議員、元関大二二会会長）5月22日死去。88歳。三田市。

荒木　裕（あらき・ゆたか＝昭37学工、松下電器産業ビデオ事業部勤務）6月6日死去。65歳。枚方市。

稲田公男（いなだ・きみお＝昭27学一商、サンタックコンピュータ専門学校理事、元校友会代議員、元西支部副支部長）6月20日死去。75歳。大阪市。

岩崎好伸（いわさき・よしのぶ＝昭35学二法、大商学園勤務）6月29日死去。68歳。大東市。

豊田　晃（とよだ・あきら＝昭32短大二、Kiccory朗石店勤務）7月12日死去。69歳。明石市。

岡山　剛（おかやま・ごう＝昭25学一英、岡山商店自営）7月21日死去。78歳。高石市。

諏訪富三郎（すわ・とみさぶろう＝昭6専法、エビス科学研究所代表取締役会長、校友会代議員、二商同窓会名誉会長、東京支部相談役）8月1日死去。98歳。東京都。

山際一衛（やまぎわ・いちえ＝昭22大経、マンション経営）8月20日死去。81歳。伊丹市。

髙谷誠三（たかたに・せいぞう＝昭28学一法、元富田林市助役、校友会代議員、前富田林支部長）8月22日死去。75歳。富田林市。

時田早苗（ときた・さなえ＝昭19専一商、元新日本工業監査役、元校友会代議員、前南勢支部顧問）8月24日死去。80歳。松阪市。

新刊紹介



山田正和（平3学[史]）著
『最新介護ビジネス業界の動向とカラクリがよ～くわかる本』
秀和システム　刊
定価　一、四〇〇円＋税

著者は、かつて本欄で紹介した『「内部告発」「怪文書」の闇』および『マンガで3時間でわかる　がぶり！サントリー』などを著したフリーランスライターである。

二〇〇〇年四月に介護保険法が施行されてから既に五年半が経過した。法の施行に伴い、訪問看護と呼ばれる「在宅型サービス」、特別養護老人ホーム・老人保健施設など介護施設で提供される「施設型サービス」、その他介護・福祉関連分野のいわゆる介護ビジネスに参入する企業が続出したことは周知の事実である。

本書は、急増する高齢者人口と高齢社会の到来を背景に、介護保険の在り方とそれに関わる介護ビジネスについて全方位からメスを入れることによって将来の介護ビジネスの方向性を見極めようとしている。

内容は、第一章・介護ビジネス業界の現状、第二章・介護業界の仕組みと仕事、第三章・公的介護保険制度の仕組みと概要、第四章・介護ビジネス業界の問題点、第五章・介護ビジネス業界の最新動向、第六章・介護ビジネス業界の将来動向、及び「資料編」から構成されている。

本書は、双書『図解入門・業界研究』の一冊として刊行されたもので、介護ビジネス分野の調査・研究はもとより、業界人や就職・転職などにも役立つ情報を満載、業界の動向は勿論のこと、近く改正が予定されている介護保険制度にも言及した著者の最新刊である。　（F）



三原秀章（昭62学[商]、公認会計士）執筆・監修
「小さな会社の給与計算と社会保険の事務がわかる本」
成美堂出版　刊
定価　一、三〇〇円＋税

本書は、中小企業・SOHO向けに会社の日常業務である給与計算と社会保険事務を解説している。昨年四月新刊され、今年七月に新制度に対応するために改訂された。日頃、中小企業の給与計算・社会保険事務に関与している、公認会計士・税理士・社労士が執筆することで、判り易く実務的な内容に仕上がっている。

社会保障制度の見直しや税制改正では、毎年、所得控除の内容や保険料率のアップなどの面で細かな変更が行われる。特に給与計算に関しては、従業員に対する支給額に一円の狂いもあってはならず、慎重な事務処理が必要である。本書は、以下の三部から構成されている。

PART1では、給与計算事務に必要な労働基準法の基礎知識と給与明細書の書き方について解説される。PART2では、月次カレンダー形式により、毎月の定例的な給与計算事務・社会保険事務の処理・手続きについて説明され、PART3で、社会保険の給付に関する届出が中心に扱われる。

基本的に、見開き二ページで一コンテンツを図解・説明している。社会保険事務所・税務署などへの届出書の記載例が豊富で、イラストも多用し、給与計算が初めての人にも判り易い構成になっている。定価一、三〇〇円（税抜き）と手頃な価格で、会社に一冊あれば重宝しそうだ。

（商学部教授　松本祥尚）



浜中清花（平13学[国]）著
『なみだのおはなし～The story of tears～』
文芸社　刊
定価　一、二〇〇円＋税

著者は、子供の頃から絵を描くことが好きで、大学生の時からアートイベントに出展したり、個展を開くなど創作活動を続けている。

手作り絵本を六種類作っていたが、今年一月一日に『なみだのおはなし～The story of tears～』を全国出版した。

内容は、滴の形をした“なみだくん”が、様々な方法で泣いている子を元気づけていくというストーリー。水彩色鉛筆やパステルで描かれ、「世界中の人に読んでもらいたい！」という想いから、英文も併記している。また、本の帯には大学の同級生のミュージシャン・矢井田瞳さんから言葉を寄せてもらった。

心のケアに少しでも役立ててもらえればと思い、かつてボランティア活動で訪れたバングラデシュの子ども達やドイツ平和村、またNGO（非政府組織）を通じてスマトラ沖地震の被災地などにも絵本を贈った。そして、全国の幼稚園や学校、図書館、福祉施設にも絵本を寄贈している。

著者は、「年齢や国籍を越えて、できるだけ多くの人に『なみだのおはなし』が読んでいただけて、ずっといつもそばにあって、ふと開きたくなるような絵本になれば、とても嬉しいです！」と話している。

Http://www7.tok2.com/home/kiyokahamanaka/

（三宅秀明）

結婚



（株）ブライダルは
関西大学校友の皆様の
「結婚」を応援します。

27年の実績

㈱ブライダルは今まで法人福利厚生、官公庁、各大学会報誌などで、数多くの方々の結婚のお世話をさせて頂いております。少子化問題にも『結婚』という形で社会に貢献できる企業を目指しており、この度賛同を得て「関大コース」を新設致しました。この「関大」を見たとおっしゃってくだされば、校友の皆様、及び関係者、大学教職員の方々はもとより、ご親族やそれ以外の方でも特別に、「結婚」を特典付（入会金40%OFF）にてお世話させて頂きます。

関大コース
入会金40% OFF

ブライダルコース ￥168,000▶￥147,000etc.
エクセレントコース ￥325,500▶￥283,500etc.
●女性30代・男性40代～のユトリストコースもあります。
ユトリストコース ￥115,500▶ ￥94,500（女性）
￥168,000▶￥147,000（男性）

価格は登録料・入会金・年会費の総額（税込）です。

躍進する信頼と実績の結婚創造企業
株式会社 ブライダル
名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-13 コスモ栄ビル9F
東京本社 〒163-0528 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル28F
大阪支社 〒530-0001 大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビル10F
お問い合わせ（月曜定休） 0120-415-412
Network 東京・横浜・湘南・浜松・豊橋・名古屋・岐阜・大阪
http://www.bridal-vip.co.jp